

第 3 章 事業実施想定区域及びその周囲の概況

第3章 事業実施想定区域及びその周囲の概況

事業実施想定区域及びその周囲とは、事業実施想定区域から概ね片側約 3km(環境項目の中で、地域特性の把握範囲が最も広い景観項目の範囲「道路環境影響評価の技術手法(平成 24 年度版)(平成 25 年 3 月、国土交通省国土技術政策総合研究所)」を参考に設定)を含む図 3-1 の範囲とし、自然的状況及び社会的状況を把握する範囲とした。

なお、市町村単位で公表されている統計資料等を出典とする地域特性については、愛知県知多市、常滑市、阿久比町、東海市、大府市、東浦町、半田市、高浜市、刈谷市、知立市、碧南市、安城市(以下、「調査対象市町」という。)の全域を範囲として把握した。

次節以降に自然的状況及び社会的状況の概況を示す。

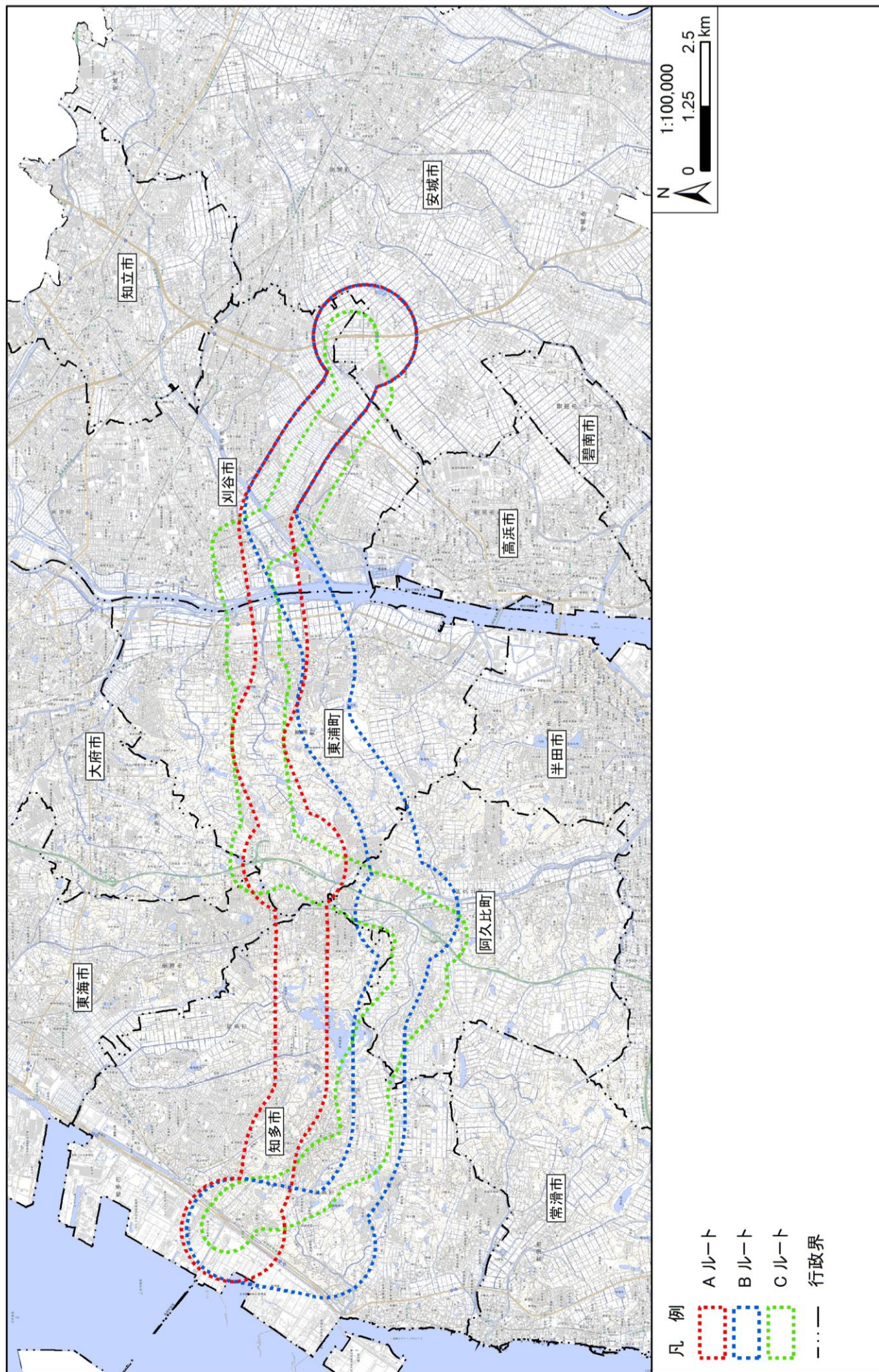


図 3-1 事業実施想定区域及びその周囲の位置

3.1 自然的状況

3.1.1 大気環境の状況

(1) 気象の状況

1) 気象特性

事業実施想定区域及びその周囲は知多半島の北西部から岡崎平野に位置し、気候は東海型気候区に属し、比較的温暖で、台風の影響などで夏に雨量が多い地域である。

2) 気象概要

事業実施想定区域周辺の気象観測所は、大府市森岡町に位置する大府地域気象観測所である。大府地域気象観測所の所在地及び観測項目を表 3.1-1、位置を図 3.1-1 に示す。

表 3.1-1 気象観測所の所在地及び観測項目

観測所名	所在地	緯度・経度	標高 (m)	風速計 の高さ (m)	観測項目 ^{※1}				
					気温	降水量	風向・ 風速	日照 時間	積雪
大府	大府市森岡町	北緯 34° 59.7' 東経 146° 56.6'	32	10	○	○	○	○	—

備考)

※1. ○：観測項目有り —：観測項目無し

出典：「地域気象観測所一覧」(気象庁 HP、令和 6 年 3 月閲覧)

大府地域気象観測所の令和 5 年の月ごとの気象及び平成 26 年～令和 5 年の過去 10 年間の気象概況を表 3.1-2(1)～(2)に示す。

平成 26 年～令和 5 年の 10 年間の平均値は、年間降水量が 1,526.4mm、平均気温が 16.8℃、平均風速が 2.4m/s、年間日照時間が 2219.7 時間となっている。

令和 5 年の気象状況をみると、年間降水量は 1,355.0mm であり、平成 26 年～令和 5 年の平均値より 171.4mm 少なくなっている。平均気温は 17.3℃であり、平均値より 0.5℃高くなっている。平均風速は 2.2m/s であり、平均値より 0.2m/s 低くなっている。年間日照時間は 2,420.8 時間であり、平均値より 201.1 時間多くなっている。

表 3.1-2(1) 令和 5 年 地上気象観測結果（大府地域気象観測所）

月	降水量(mm)		平均気温(℃)			風向・風速(m/s)			日照時間(h)
	合計	日最大	日平均	日最高	日最低	平均風速	最大風速		
							風速	風向	
1 月	16.5	9.0	5.4	9.7	0.8	2.3	9.6	北北西	187.5
2 月	34.0	20.5	6.7	11.3	2.4	2.6	7.7	北北西	185.4
3 月	72.5	16.0	12.5	18.3	7.0	2.2	8.7	西北西	218.2
4 月	112.5	32.5	15.8	21.1	10.8	2.7	8.7	南南東	204.5
5 月	175.5	62.5	19.8	25.1	15.0	2.3	8.1	北	227.9
6 月	331.5	151.5	23.3	27.9	19.4	1.9	8.1	西北西	130.7
7 月	101.0	32.5	28.4	33.9	24.0	2.0	8.5	西	262.7
8 月	170.0	50.0	28.8	33.7	25.4	2.7	10.0	南南東	230.9
9 月	120.5	52.5	26.8	31.9	23.2	1.7	6.1	南南東	186.0
10 月	112.5	32.5	18.1	23.7	13.5	1.9	7.3	北	210.3
11 月	60.0	25.5	13.4	18.8	8.6	2.0	8.1	南南東	177.9
12 月	48.5	18.0	8.4	13.3	3.7	2.0	8.4	西北西	198.8
年最大	331.5	151.5	28.8	33.9	25.4	2.7	10.0	—	262.7
発生月	6 月	6 月	8 月	7 月	8 月	4・8 月	8 月	—	7 月
年最小	16.5	9.0	5.4	9.7	0.8	1.7	6.1	—	130.7
発生月	1 月	1 月	1 月	1 月	1 月	9 月	9 月	—	6 月

出典：「過去の気象データ検索」(気象庁 HP、令和 6 年 3 月閲覧)

表 3.1-2(2) 平成 26 年～令和 5 年 地上気象観測結果（大府地域気象観測所）

年	降水量(mm)		平均気温(℃)			風向・風速(m/s)			日照時間(h)
	合計	日最大	日平均	日最高	日最低	平均風速	最大風速		
							風速	風向	
2014 年	1,424.5	66.5	16.0	20.7	11.9	2.5	13.5	南南東	2,266.4
2015 年	1,647.5	72.0	16.6	21.1	12.6	2.4	11.8	南東	2,139.9
2016 年	1,486.5	67.5	17.0	21.6	12.8	2.4	11.5	南東	2,203.2
2017 年	1,510.0	163.0	16.0	20.6	11.8	2.4	14.4	南南東	2,283.5
2018 年	1,490.5	70.0	16.9	21.7	12.6	2.4	18.0	南南東	2,357.2
2019 年	1,590.5	124.5	17.0	21.7	12.9	2.4	11.6	南南東	2,225.4
2020 年	1,453.0	66.0	17.1	21.8	13.0	2.3	10.5	北北西	2,276.8
2021 年	1,706.0	97.0	16.9	21.7	12.7	2.3	12.1	南南東	1,783.4]
2022 年	1,600.5	181.0	16.8	21.6	12.6	2.3	10.7	南東	2,240.3
2023 年	1,355.0	151.5	17.3	22.4	12.8	2.2	10.0	南南東	2,420.8
平均値	1,526.4	105.9	16.8	21.5	12.6	2.4	12.4	—	2,219.7

注)]: 資料不足値（統計を行う対象資料が許容範囲を超えて欠けている。値そのものを信用することはできないが、その値以上であることが確実である。）を示す。

出典：「過去の気象データ検索」(気象庁 HP、令和 6 年 3 月閲覧)

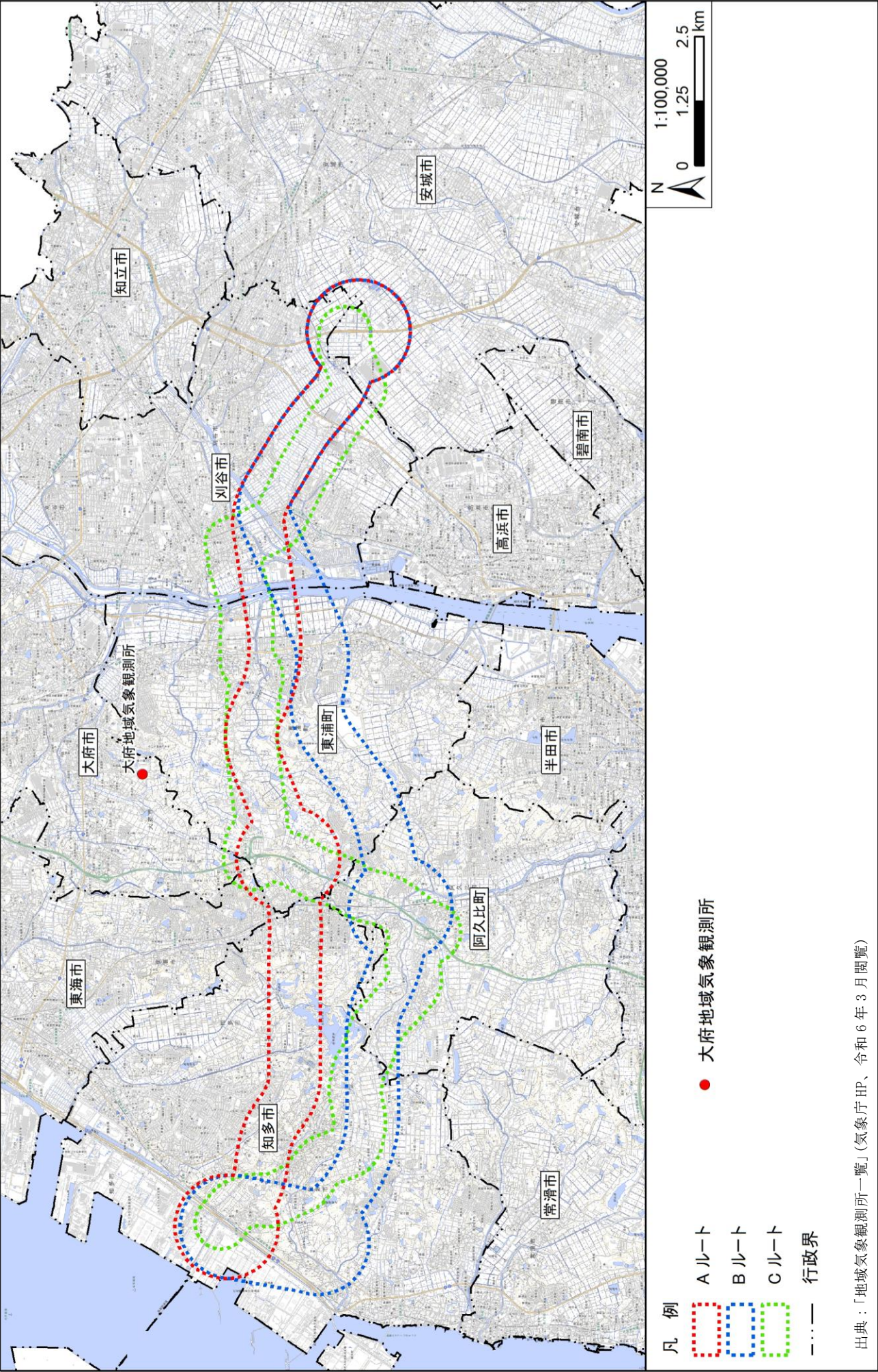


図 3.1-1 気象観測所位置図

(2) 大気質の状況

愛知県では、「大気汚染防止法」に基づき、県や市によって大気汚染の常時監視が行われている。

事業実施想定区域及びその周囲には、大気汚染常時監視測定局のうち、一般環境大気測定局（以下、「一般局」という。）の新舞子保育園、阿久比中学校、横須賀小学校、大府小学校、東浦町役場、高浜小学校、刈谷市寿町、知立市役所、安城農林高校の9局が存在する。

自動車排出ガス測定局は、事業実施想定区域及びその周囲には存在しない。

有害大気汚染物質の調査地点は、事業実施想定区域及びその周囲には存在しない。

ダイオキシン類の大気の測定地点は、事業実施想定区域及びその周囲には、知多市新田小学校、阿久比町オアシスセンター、東海市消防本部、大府商工会議所、東浦町役場、刈谷市寿町、安城農林高校の7局が存在する。

1) 大気汚染物質の状況

事業実施想定区域及びその周囲における大気汚染常時監視測定局の令和4年度の測定項目を表3.1-3に、測定局の位置図を図3.1-2に示す。

表 3.1-3 大気汚染常時監視測定局の測定項目（令和4年度）

区分	測定局	設置場所	用途地域 ※1	測定項目※2					
				二酸化硫黄	二酸化窒素	光化学オキシダント	浮遊粒子状物質	微小粒子状物質	非メタン炭化水素
一般局	新舞子保育園	知多市大草	未	—	○	○	○	—	○
	阿久比中学校	阿久比町大字卯坂	未	—	○	○	○	—	—
	横須賀小学校	東海市高横須賀町	住	○	○	○	○	○	—
	大府小学校	大府市桃山町	住	○	○	○	○	○	○
	東浦町役場	東浦町大字緒川	住	—	○	○	○	—	—
	高浜小学校	高浜市青木町	工	—	○	○	○	○	—
	刈谷市寿町	刈谷市寿町	商	—	○	○	○	○	—
	知立市役所	知立市広見	住	—	○	○	○	—	—
	安城農林高校	安城市池浦町	未	○	○	○	○	○	○

備考)

※1. 用途地域 住：住居系 商：商業系 工：工業系 未：未設定

※2. ○：測定した項目 —：測定していない項目

出典：「2022年度 大気汚染調査結果」（令和5年6月、愛知県）

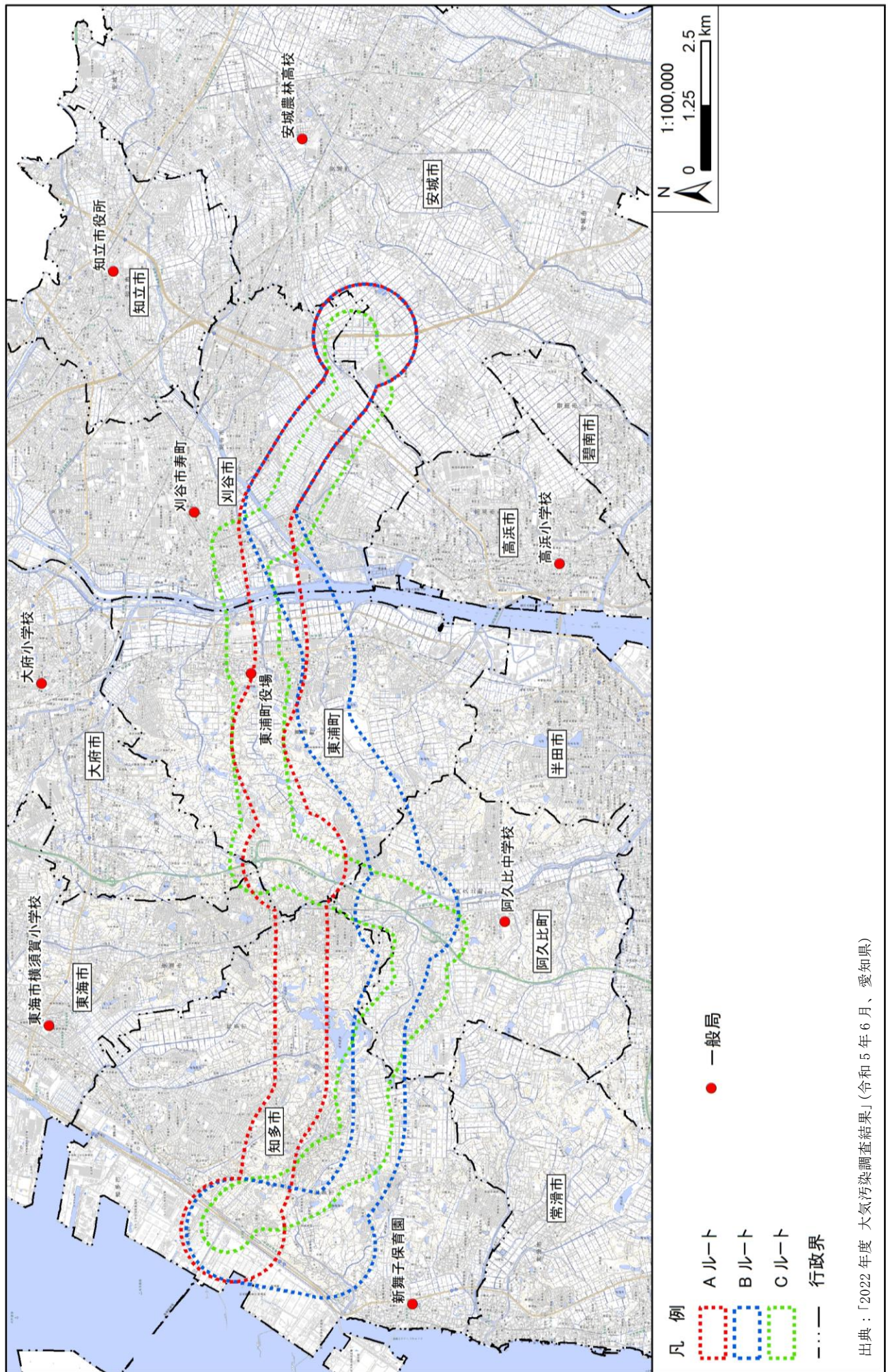


図 3.1-2 大気汚染常時監視測定局位置図

(a) 二酸化硫黄

二酸化硫黄は一般局である横須賀小学校、大府小学校及び安城農林高校の3局において測定されている。

令和4年度の測定局及び測定結果は表3.1-4に示すとおり、長期的評価、短期的評価ともに環境基準に適合している。

二酸化硫黄の年平均値の経年変化は図3.1-3に示すとおり、過去5年(平成30年度～令和4年度)は概ね横ばいで推移している。

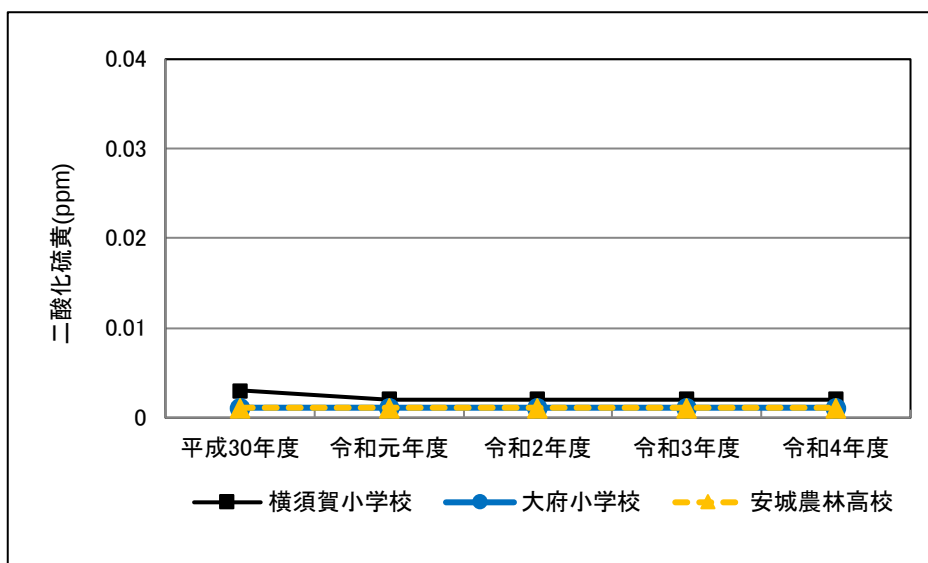
表 3.1-4 二酸化硫黄の測定結果（令和4年度）

区分	測定局	用途地域※	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値が0.1ppmを超えた時間数とその割合		日平均値が0.04ppmを超えた日数とその割合		日平均値の2%除外値	日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無	環境基準の長期的評価による日平均値0.04ppmを超えた日数	環境基準の適否	
			(日)	(時間)	(ppm)	(時間)	(%)	(日)	(%)	(ppm)	(有×・無○)	(日)	短期的評価 (適○・否×)	長期的評価 (適○・否×)
一般局	横須賀小学校	住	365	8,667	0.002	0	0.0	0	0.0	0.005	○	0	○	○
	大府小学校	住	365	8,672	0.001	0	0.0	0	0.0	0.002	○	0	○	○
	安城農林高校	未	365	8,671	0.001	0	0.0	0	0.0	0.002	○	0	○	○

備考)

※. 用途地域 住：住居系 商：商業系 工：工業系 未：未設定

出典：「2022年度 大気汚染調査結果」(令和5年6月、愛知県)



出典：「2018年度～2022年度 大気汚染調査結果」(愛知県HP、令和6年3月閲覧)

図 3.1-3 二酸化硫黄の年平均値の経年変化（平成30年度～令和4年度）

《参考：大気汚染に係る環境基準について（二酸化硫黄）》

環境基準	長期的評価	1日平均値の2%除外値が0.04ppm以下であること。ただし、1日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続しないこと。
	短期的評価	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。
評価方法	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。	

出典：「大気の汚染に係る環境基準について」(昭和48年5月16日 環境庁告示第35号)

「大気汚染に係る環境基準について」(昭和48年6月12日 環境庁大気保全局長通知)

(b) 二酸化窒素

二酸化窒素は一般局である新舞子保育園等の9局において測定されている。

令和4年度の測定結果は表3.1-5に示すとおり、環境基準に適合している。

二酸化窒素の年平均値の経年変化は図3.1-4に示すとおり、過去5年（平成30年度～令和4年度）は減少傾向である。

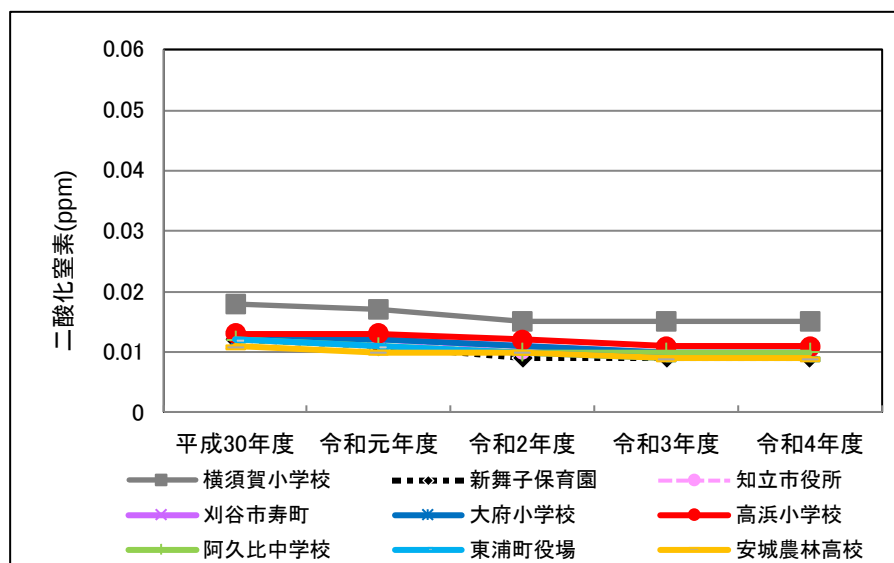
表 3.1-5 二酸化窒素の測定結果（令和4年度）

区分	測定局	用途 地域※	有効 測定 日数	測定 時間	年平均値	1時間値 の最高値	日平均値が 0.06ppmを 超えた日数 とその割合		日平均値が 0.04ppm以上 0.06ppm以下 の日数と その割合		日平均値 の年間 98%値	環境基準の 適否
			(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(日)	(%)	(日)	(%)	(ppm)	(適○・否×)
一般局	新舞子保育園	未	355	8,353	0.009	0.051	0	0.0	0	0.0	0.022	○
	阿久比中学校	未	364	8,673	0.010	0.059	0	0.0	0	0.0	0.024	○
	横須賀小学校	住	365	8,674	0.015	0.061	0	0.0	0	0.0	0.028	○
	大府小学校	住	364	8,669	0.010	0.059	0	0.0	0	0.0	0.025	○
	東浦町役場	住	365	8,676	0.009	0.055	0	0.0	0	0.0	0.022	○
	高浜小学校	工	365	8,674	0.011	0.064	0	0.0	0	0.0	0.026	○
	刈谷市寿町	商	344	8,267	0.010	0.061	0	0.0	0	0.0	0.026	○
	知立市役所	住	364	8,661	0.010	0.056	0	0.0	0	0.0	0.023	○
	安城農林高校	未	364	8,671	0.009	0.055	0	0.0	0	0.0	0.023	○

備考)

※. 用途地域 住：住居系 商：商業系 工：工業系 未：未設定

出典：「2022年度 大気汚染調査結果」(令和5年6月、愛知県)



出典：「2018年度～2022年度 大気汚染調査結果」(愛知県 HP、令和6年3月閲覧)

図 3.1-4 二酸化窒素の年平均値の経年変化（平成30年度～令和4年度）

《参考：大気汚染に係る環境基準について（二酸化窒素）》

環境基準	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmのゾーン内又はそれ以下であること。
評価方法	年間における1日平均値のうち、低い方から98%に相当するものが0.06ppm以下であること。

出典：「二酸化窒素に係る環境基準について」（昭和53年7月11日 環境庁告示第38号）

「二酸化窒素に係る環境基準の改定について」（昭和53年7月17日 環境庁通知第262号）

(c) 光化学オキシダントの状況

光化学オキシダントは一般局である新舞子保育園等の 9 局において測定されている。
令和 4 年度の測定結果は表 3.1-6 に示すとおり、環境基準に適合していない。

光化学オキシダントの昼間の 1 時間値の最高値の経年変化は図 3.1-5 に示すとおり、
過去 5 年（平成 30 年度～令和 4 年度）は令和元年度まで緩やかな増加、令和 2 年度に
減少し、その後横ばいで推移している。

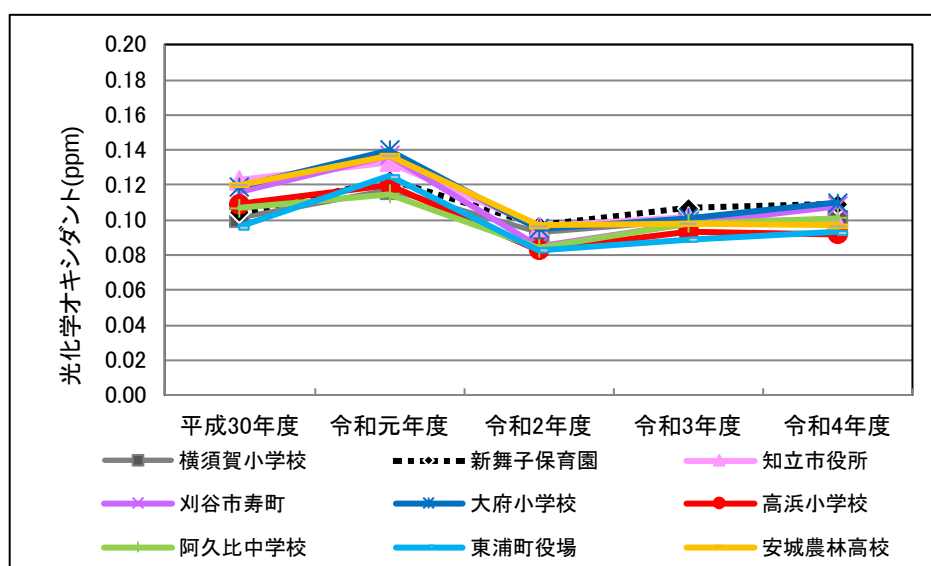
表 3.1-6 光化学オキシダントの測定結果（令和 4 年度）

区分	測定局	用途 地域※	有効 測定 日数	昼間の 測定 時間	昼間の 1 時間値 の年平均 値	昼間の 1 時間 値が 0.06ppm を超えた日数 と時間数		昼間の 1 時間 値が 0.12ppm 以上の日数 と時間数		昼間の 1 時間 値の 最高値	環境基準の 適否
			(日)	(時間)	(ppm)	(日)	(時間)	(日)	(時間)	(ppm)	
一般局	新舞子保育園	未	359	5,334	0.033	68	290	0	0	0.109	×
	阿久比中学校	未	365	5,444	0.03	60	219	0	0	0.101	×
	横須賀小学校	住	365	5,440	0.027	55	210	0	0	0.100	×
	大府小学校	住	365	5,443	0.033	74	373	0	0	0.110	×
	東浦町役場	住	365	5,445	0.029	51	178	0	0	0.093	×
	高浜小学校	工	365	5,420	0.033	59	275	0	0	0.092	×
	刈谷市寿町	商	352	5,221	0.033	77	361	0	0	0.108	×
	知立市役所	住	365	5,394	0.032	66	315	0	0	0.098	×
	安城農林高校	未	365	5,428	0.032	77	378	0	0	0.097	×

備考)

※. 用途地域 住：住居系 商：商業系 工：工業系 未：未設定

出典：「2022 年度 大気汚染調査結果」（令和 5 年 6 月、愛知県）



出典：「2018 年度～2022 年度 大気汚染調査結果」（愛知県 HP、令和 6 年 3 月閲覧）

図 3.1-5 光化学オキシダントの昼間の 1 時間値の最高値の経年変化
（平成 30 年度～令和 4 年度）

《参考：大気汚染に係る環境基準について（光化学オキシダント）》

環境基準	1 時間値が 0.06ppm 以下であること。
評価方法	昼間（5 時から 20 時まで）の 1 時間値が 0.06ppm 以下であること。

出典：「大気の汚染に係る環境基準について」（昭和 48 年 5 月 16 日 環境庁告示第 35 号）

「大気汚染に係る環境基準について」（昭和 48 年 6 月 12 日 環境庁大気保全局長通知）

(d) 浮遊粒子状物質

浮遊粒子状物質は一般局である新舞子保育園等の9局において測定されている。

令和4年度の測定結果は表 3.1-7 に示すとおり、全ての測定局で環境基準に適合している。

浮遊粒子状物質の年平均値の経年変化は図 3.1-6 に示すとおり、過去5年（平成30年度～令和4年度）は緩やかな減少で推移している。

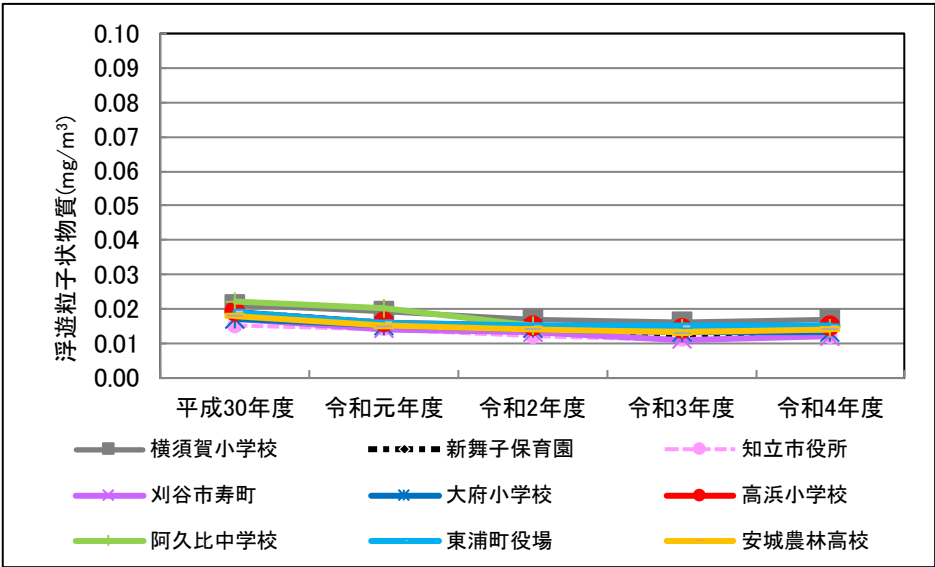
表 3.1-7 浮遊粒子状物質の測定結果（令和4年度）

区分	測定局	用途地域※	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数とその割合		1時間値が0.10mg/m ³ を超えた日数とその割合		日平均値の2%除外値	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日が2日以上連続したことの有無	環境基準の適否	
			(日)	(時間)	(mg/m ³)	(時間)	(%)	(日)	(%)	(mg/m ³)	(有×・無○)	短期的評価	長期的評価
一般局	横須賀小学校	住	358	8,631	0.017	0	0	0	0	0.032	○	○	○
	新舞子保育園	未	354	8,515	0.013	0	0	0	0	0.028	○	○	○
	知立市役所	住	361	8,681	0.012	0	0	0	0	0.024	○	○	○
	刈谷市寿町	商	347	8,352	0.012	0	0	0	0	0.025	○	○	○
	大府小学校	住	362	8,682	0.013	0	0	0	0	0.026	○	○	○
	高浜小学校	工	362	8,691	0.015	0	0	0	0	0.030	○	○	○
	阿久比中学校	未	362	8,686	0.014	0	0	0	0	0.030	○	○	○
	東浦町役場	住	362	8,687	0.015	0	0	0	0	0.030	○	○	○
	安城農林高校	未	362	8,688	0.014	0	0	0	0	0.026	○	○	○

備考)

※.用途地域 住：住居系 商：商業系 工：工業系 未：未設定

出典：「2022年度 大気汚染調査結果」(令和5年6月、愛知県)



出典：「2018年度～2022年度 大気汚染調査結果」(愛知県HP、令和6年3月閲覧)

図 3.1-6 浮遊粒子状物質の年平均値の経年変化（平成30年度～令和4年度）

《参考：大気汚染に係る環境基準について（浮遊粒子状物質）》

環境基準	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。
評価方法	長期的評価 年間における1日平均値について、高い方から2%の範囲内にあるものを除外した1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であること。ただし、1日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日が2日以上連続しないこと。
	短期的評価 1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。

出典：「大気の汚染に係る環境基準について」(昭和48年5月8日 環境庁告示第25号)

「大気汚染に係る環境基準について」(昭和48年6月12日 環境庁通知第143号)

(e) 微小粒子状物質

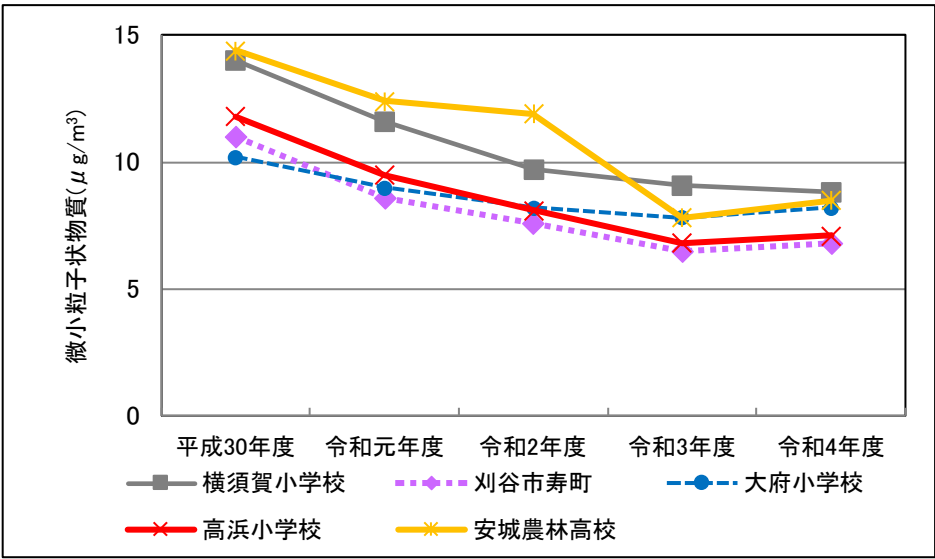
微小粒子状物質は一般局である横須賀小学校等の5局において測定されている。
令和4年度の測定結果は表 3.1-8 に示すとおり、環境基準に適合している。

微小粒子状物質の年平均値の経年変化は図 3.1-7 に示すとおり、過去5年（平成30年度～令和4年度）は減少傾向である。

表 3.1-8 微小粒子状物質の測定結果（令和4年度）

区分	測定局	用途地域 ※	有効測定 日数	年平均値	日平均値が 35 μg/m³ を超えた日数と その割合		日平均値の 98%値	環境基準の適否	
								短期 基準	長期 基準
			(日)	(μg/m³)	(日)	(%)	(μg/m³)	(適○・否×)	
一般局	横須賀小学校	住	362	8.8	0	0.0	18.5	○	○
	大府小学校	住	360	8.2	0	0.0	19.3	○	○
	高浜小学校	工	362	7.1	0	0.0	15.9	○	○
	刈谷市寿町	商	347	6.8	0	0.0	15.0	○	○
	安城農林高校	未	362	8.5	0	0.0	17.2	○	○

備考)
※. 用途地域 住：住居系 商：商業系 工：工業系 未：未設定
出典：「2022年度 大気汚染調査結果」(令和5年6月、愛知県)



出典：「2018年度～2022年度 大気汚染調査結果」(愛知県HP、令和6年3月閲覧)

図 3.1-7 微小粒子状物質の年平均値の経年変化（平成30年度～令和4年度）

《参考：大気汚染に係る環境基準について（微小粒子状物質）》

環境基準	1年平均値が $15\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であり、かつ、1日平均値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること。	
評価方法	長期基準	1年平均値を環境基準と比較して評価する。
	短期基準	年間の1日平均値のうち、低い方から98%に相当するもの(98%値)を環境基準と比較して評価する。

出典：「微小粒子状物質による大気の汚染に係る環境基準について」(平成21年9月9日 環境庁告示第33号)

(f) 非メタン炭化水素

非メタン炭化水素は一般局である新舞子保育園、大府小学校及び安城農林高校の 3 局において測定されている。令和 4 年度の測定結果を表 3.1-9 に示す。

非メタン炭化水素には環境基準が設定されていないが、光化学オキシダントの生成防止のための指針として「6～9 時の 3 時間平均値が 0.20～0.31ppmC の範囲にあること」が示されている。令和 4 年度は、全ての測定局で 0.31ppmC を超えた日があった。

非メタン炭化水素の年平均値の経年変化は図 3.1-8 に示すとおりであり、過去 5 年（平成 30 年度～令和 4 年度）において、概ね横ばいで推移している。

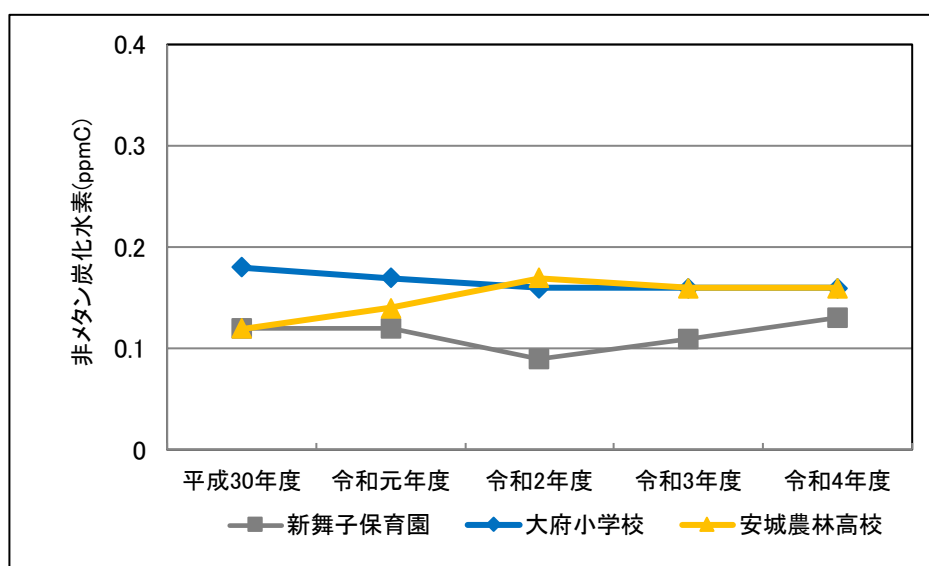
表 3.1-9 非メタン炭化水素の測定結果（令和 4 年度）

区分	測定局	用途地域※	測定時間	年平均値	6～9 時における年平均値	6～9 時測定日数	6～9 時の3時間平均値		6～9 時の3時間平均値が0.20ppmCを超えた日数とその割合		6～9 時の3時間平均値が0.31ppmCを超えた日数とその割合		指針の適否
							最高値	最低値					
			(時間)	(ppmC)	(ppmC)	(日)	(ppmC)	(ppmC)	(日)	(%)	(日)	(%)	
一般局	新舞子保育園	未	7,605	0.09	0.13	323	0.54	0.00	62	19.2	19	5.9	×
	大府小学校	住	8,566	0.13	0.16	364	0.61	0.00	105	28.8	33	9.1	×
	安城農林高校	未	8,587	0.15	0.16	365	0.71	0.01	92	25.2	5	1.4	×

備考)

※.用途地域 住：住居系 商：商業系 工：工業系 未：未設定

出典：「2022 年度 大気汚染調査結果」(令和 5 年 6 月、愛知県)



出典：「2018 年度～2022 年度 大気汚染調査結果」(愛知県 HP、令和 6 年 3 月閲覧)

図 3.1-8 非メタン炭化水素の 6～9 時における年平均値の経年変化
(平成 30 年度～令和 4 年度)

《参考：光化学オキシダントの生成防止のための指針（非メタン炭化水素）》

指針	光化学オキシダントの日最高 1 時間値 0.06ppm に対応する午前 6 時から 9 時までの非メタン炭化水素の 3 時間平均値は、0.20ppmC から 0.31ppmC の範囲にある。
----	---

出典：「光化学オキシダントの生成防止のための大気中炭化水素濃度の指針について（答申）」

(昭和 51 年 8 月 13 日 中央公害対策審議会)

2) 有害大気汚染物質の状況

愛知県では、「大気汚染防止法」に基づき、有害大気汚染物質のモニタリング調査が実施されている。令和4年度は県内20箇所において、環境省が指定等を行った優先取組物質23物質のうち21物質を測定している。

事業実施想定区域及びその周囲では、測定局は存在しない。

《参考：有害大気汚染物質（ベンゼン等）に係る環境基準》

物質	環境基準
ベンゼン	1年平均値が0.003 mg/m ³ 以下であること。
トリクロロエチレン	1年平均値が0.13 mg/m ³ 以下であること。
テトラクロロエチレン	1年平均値が0.2 mg/m ³ 以下であること。
ジクロロメタン	1年平均値が0.15 mg/m ³ 以下であること。

出典：「ベンゼン等による大気の汚染に係る環境基準について」（環境省 HP、令和6年3月閲覧）

（平成9年2月4日 環境庁告示第4号）

（平成30年11月19日最終改正、環境庁告示第100号）

《参考：有害大気汚染物質（アクリロニトリル等）に係る指針値》

物質	指針値
アクリロニトリル	1年平均値が2 μg/m ³ 以下であること。
塩化ビニルモノマー	1年平均値が10 μg/m ³ 以下であること。
塩化メチル	1年平均値が94 μg/m ³ 以下であること。
クロホルム	1年平均値が18 μg/m ³ 以下であること。
1,2-ジクロロエタン	1年平均値が1.6 μg/m ³ 以下であること。
1,3-ブタジエン	1年平均値が2.5 μg/m ³ 以下であること。
アセトアルデヒド	1年平均値が120 μg/m ³ 以下であること。
ニッケル化合物	1年平均値が25 ng Ni/m ³ 以下であること。
ヒ素及びその化合物	1年平均値が6 ng As/m ³ 以下であること。
マンガン及びその化合物	1年平均値が140 ng Mn/m ³ 以下であること。
水銀及びその化合物	1年平均値が40 ng Hg/m ³ 以下であること。

出典：「今後の有害大気汚染物質対策のあり方について（第七次答申）」（平成15年7月31日 中央環境審議会）

「今後の有害大気汚染物質対策のあり方について（第八次答申）」（平成18年11月8日 中央環境審議会）

「今後の有害大気汚染物質対策のあり方について（第九次答申）」（平成22年10月18日 中央環境審議会）

「今後の有害大気汚染物質対策のあり方について（第十次答申）」（平成26年5月1日 中央環境審議会）

「今後の有害大気汚染物質対策のあり方について（第十二次答申）」（令和2年8月20日 中央環境審議会）

3) ダイオキシン類の状況

愛知県では、「ダイオキシン類対策特別措置法」に基づき、環境中のダイオキシン類の測定が実施されている。

事業実施想定区域及びその周囲では知多市新田小学校、阿久比町オアシスセンター、東海市消防本部、大府商工会議所、東浦町役場、刈谷市寿町、安城農林高校の7地点で調査が行われている。調査定点位置を図3.1-9に示す。

令和4年度に実施されたダイオキシン類の大気測定結果は表3.1-10に示すとおり、環境基準に適合している。

表 3.1-10 ダイオキシン類大気環境調査結果（令和4年度）

調査地点	設置場所	調査結果 (pg-TEQ/m ³)					環境基準の適否 (適○・否×)
		春季	夏季	秋季	冬季	平均値	
知多市新田小学校	知多市八幡	-	0.010	-	0.056	0.033	○
阿久比町オアシスセンター	阿久比町大字卯坂	0.0089	0.0082	0.016	0.056	0.022	○
東海市消防本部	東海市高横須賀町	-	0.017	-	0.059	0.038	○
大府商工会議所	大府市中央町	-	0.010	-	0.022	0.016	○
東浦町役場	東浦町大字緒川	-	0.0077	-	0.029	0.018	○
刈谷市寿町	刈谷市寿町	0.025	0.012	0.010	0.025	0.018	○
安城農林高校	安城市池浦町	0.019	0.0093	0.0061	0.029	0.016	○

注) 各季の調査時期は以下のとおりである。

春季：令和4年5月6日～5月13日、夏季：令和4年7月14日～7月21日

秋季：令和4年10月6日～10月13日、冬季：令和5年1月12日～1月19日

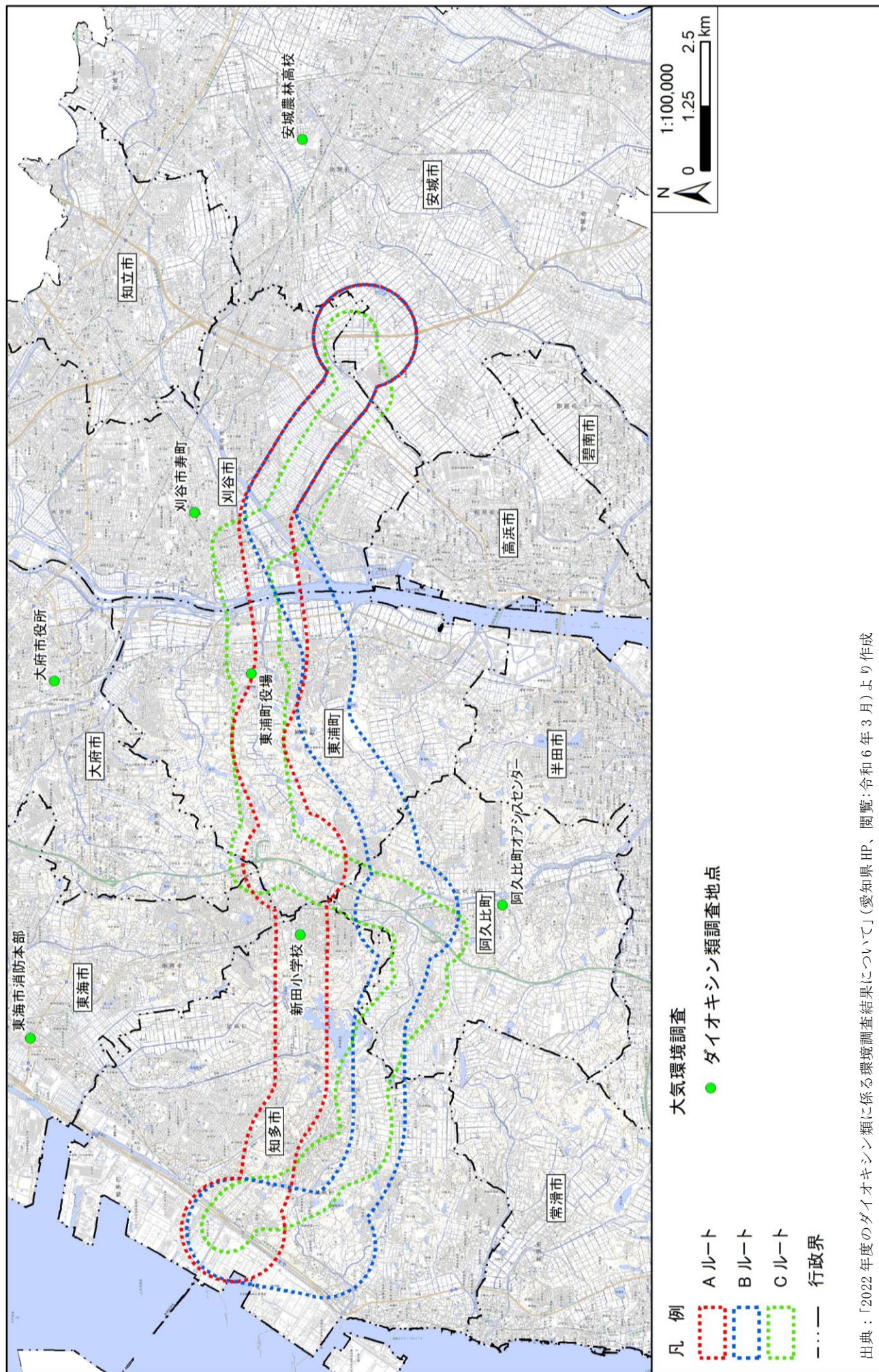
出典：「2022年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」(愛知県HP、令和6年3月閲覧)

《参考：ダイオキシン類に係る環境基準について（大気質）》

媒体	環境基準
大気質	1年平均値が0.6pg-TEQ/m ³ 以下であること。

出典：「ダイオキシン類による大気の汚染、水質の汚濁及び土壌の汚染に係る環境基準」

(平成11年12月27日 環境庁告示第68号)



出典：「2022年度のダイオキシシン類に係る環境調査結果について」(愛知県HP、閲覧:令和6年3月)より作成

図 3.1-9 ダイオキシシン類 (大気環境) 調査地点位置図

(3) 騒音の状況

愛知県では、「騒音に係る環境基準について」（平成 10 年環境庁告示第 64 号）及び「騒音規制法」（昭和 43 年法律第 98 号）に基づき、市町村によって一般環境騒音、県や市によって自動車騒音の常時監視が実施されている。

1) 環境騒音の状況

事業実施想定区域及びその周囲における環境騒音は、18 地点で測定されている。令和 4 年度に実施された環境騒音の測定結果を表 3.1-11、調査地点を図 3.1-11 に示す。

調査結果は、東海市の 1 地点及び半田市の 1 地点において夜間の環境基準を超過している。

表 3.1-11 環境騒音の調査結果

No.	調査地点		地域の 類型※1	等価騒音 レベル (dB)		環境基準 (dB)		環境基準の 達成状況※2		調査機関
				昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	
1	知多市	岡田	A	46	41	55	45	○	○	知多市
2	常滑市	とこなめ市民交流センター	B	55	39	55	45	○	○	常滑市
3	東海市	文化センター	C	51	46	60	50	○	○	東海市
4		中ノ池敬老の家	A	44	39	55	45	○	○	
5		三ツ池保育園	B	52	47	55	45	○	×	
6	半田市	花田町 3 丁目	B	55	47	55	45	○	×	半田市
7	刈谷市	神田町 1 丁目	C	53	45	60	50	○	○	刈谷市
8		板倉町 2 丁目	A	49	45	55	45	○	○	
9		小垣江町南堀	C	53	44	60	50	○	○	
10		原崎町 4 丁目	A	43	40	55	45	○	○	
11		一ツ木町 4 丁目	A	49	43	55	45	○	○	
12		若松町 3 丁目	B	50	44	55	45	○	○	
13		城町 1 丁目	A	46	38	55	45	○	○	
14		半城土町西裏	B	53	42	55	45	○	○	
15		野田町西田	A	50	38	55	45	○	○	
16		小垣江町東竜	B	47	36	55	45	○	○	
17	碧南市	碧南市哲学たいけん村無我苑	A	42	35	55	45	○	○	碧南市
18		碧南市西端公民館	B	48	38	55	45	○	○	

注) 昼間：6 時～22 時 夜間：22 時～翌 6 時
備考)

※1. 騒音に係る環境基準の地域の類型は以下のとおりである。

- A 類型：専ら住居の用に供される地域
- B 類型：主として住居の用に供される地域
- C 類型：相当数の住居と合わせて商業、工業の用に供される地域

※2. ○：環境基準値以下 ×：環境基準値を超過

出典：「知多市の環境 令和 5 年版（令和 4 年度実績）」（令和 5 年 9 月、知多市）

「環境概況 令和 5 年度（令和 4 年度実績）」（常滑市 HP、令和 6 年 3 月閲覧）

「令和 5 年度（2023 年度）版 東海市の環境概況」（令和 5 年 12 月、東海市）

「令和 5 年度 半田市の環境（令和 4 年度環境に関する年次報告）」（令和 5 年 10 月、半田市）

「令和 5 年（2023 年）版 刈谷市の環境 令和 4 年度（2022 年度）環境基本計画年次報告書」

（令和 5 年 11 月、刈谷市）

「令和 5 年度版（令和 4 年度）環境の状況に関する報告書」（令和 5 年 10 月、碧南市）

2) 自動車騒音の状況

事業実施想定区域及びその周囲において、令和 4 年度に実施された自動車騒音の常時監視の調査結果を表 3.1-12(1)～(2)、対象路線を図 3.1-10 に示す。

自動車騒音に係る要請限度の調査結果を表 3.1-13、調査地点を図 3.1-11 に示す。事業実施想定区域及びその周囲では25地点で調査が行われており、要請限度の超過地点はない。

表 3.1-12(1) 自動車騒音の常時監視の調査結果（令和 4 年度）

No.	道路名	対象路線	区間 延長 (km)	等価騒音 レベル (dB)		環境基 準達成 戸数 (戸)	調査区 間内全 戸数 (戸)	環境基 準達成 率 (%)	調査 機関
				昼間	夜間				
1	一般国道 155 号	知多市南粕谷新海～知多市新舞子	2	72	66	165	173	95.4%	知多市
2	一般国道 155 号	知多市新舞子～知多市新舞子	0.3	72	66	71	71	100.0%	知多市
3	一般国道 247 号	半田市東郷町～半田市住吉町	3.1	69	63	839	844	99.4%	半田市
4	県道西尾知多線	知多郡阿久比町大字卯坂 ～知多郡阿久比町大字草木	3.1	70	66	226	250	90.4	愛知県
5	県道名古屋半田線	知多郡阿久比町大字卯坂 ～知多郡阿久比町大字阿久比	1.8	69	66	126	151	83.4	愛知県
6	県道阿久比半田線	知多郡阿久比町大字棕岡 ～知多郡阿久比町大字植大	1.8	65	61	262	262	100.0	愛知県
7	一般国道 155 号	東海市高横須賀町～東海市加木屋町	1.8	66	61	362	362	100.0%	東海市
8	県道名古屋半田線	東海市加木屋町～東海市加木屋町	2.6	70	67	320	366	87.4%	東海市
9	一般国道 155 号	大府市吉川町～大府市中央町	4.2	70	66	599	624	96.0%	大府市
10	一般国道 366 号	大府市横根町～大府市梶田町	4	70	66	337	349	96.6%	大府市
11	県道名古屋碧南線	大府市共栄町～大府市桃山町	3.3	62	57	892	892	100.0%	大府市
12	県道名古屋碧南線	大府市桃山町～大府市桃山町	0.9	62	57	113	113	100.0%	大府市
13	県道名古屋半田線	大府市吉川町～大府市桜木町	3.1	62	55	124	126	98.4%	大府市
14	一般国道 366 号	知多郡東浦町大字藤江 ～知多郡東浦町大字緒川	5.3	67	62	1463	1465	99.9	愛知県
15	一般国道 247 号	高浜市碧海町 1 丁目 ～高浜市田戸町 1 丁目	1.9	61	58	95	95	100.0	高浜市
16	一般国道 419 号	高浜市小池町～高浜市神明町 2 丁目	1.1	70	67	173	213	81.2	高浜市
17	一般国道 419 号	高浜市神明町 2 丁目 ～高浜市青木町 1 丁目	2.6	68	66	420	432	97.2	高浜市
18	一般国道 419 号	高浜市青木町 1 丁目 ～高浜市青木町 1 丁目	0.5	61	58	54	54	100.0	高浜市
19	県道西尾知多線	高浜市向山町 4 丁目 ～高浜市碧海町 2 丁目	2.7	66	57	483	483	100.0	高浜市
20	県道岡崎半田線	高浜市清水町 3 丁目 ～高浜市湯山町 5 丁目	1.2	65	62	86	86	100.0	高浜市
21	県道岡崎半田線	高浜市湯山町 5 丁目 ～高浜市青木町 1 丁目	1.8	65	62	344	344	100.0	高浜市
22	県道名古屋碧南線	高浜市新田町 3 丁目 ～高浜市春日町 5 丁目	3.4	65	56	636	636	100.0	高浜市
23	県道名古屋碧南線	高浜市青木町 4 丁目 ～高浜市田戸町 4 丁目	1	67	59	152	152	100.0	高浜市
24	県道碧南高浜環状線	高浜市論地町 3 丁目 ～高浜市湯山町 5 丁目	1.2	63	55	200	200	100.0	高浜市
25	県道碧南高浜環状線	高浜市湯山町 5 丁目 ～高浜市屋敷町 1 丁目	2.3	63	57	569	571	99.6	高浜市
26	県道阿久比半田線	半田市岩滑中町～半田市出口町	1.3	67	61	262	263	99.6%	半田市

表 3.1-12(2) 自動車騒音の常時監視の調査結果（令和4年度）

No.	道路名	対象路線	区間 延長 (km)	等価騒音 レベル (dB)		環境基 準達成 戸数 (戸)	調査区 間内全 戸数 (戸)	環境基 準達成 率 (%)	調査 機関
				昼間	夜間				
27	一般国道 23 号	刈谷市野田町～刈谷市松栄町	1.8	61	58	455	464	98.1%	刈谷市
28	一般国道 155 号	刈谷市中手町～刈谷市恩田町	3.3	69	64	577	577	100.0%	刈谷市
29	一般国道 419 号	刈谷市野田町～刈谷市小垣江町	3.1	63	60	555	555	100.0%	刈谷市
30	県道岡崎刈谷線	刈谷市末広町～刈谷市松栄町	1.9	68	64	408	408	100.0%	刈谷市
31	県道岡崎刈谷線	刈谷市広小路～刈谷市中手町	2.3	64	56	483	483	100.0%	刈谷市
32	県道名古屋碧南線	刈谷市小垣江町～刈谷市小垣江町	1	67	63	155	155	100.0%	刈谷市
33	県道知立東浦線	刈谷市桜町～刈谷市東陽町	0.9	66	62	250	251	99.6%	刈谷市
34	県道知立東浦線	刈谷市広小路～刈谷市司町	0.6	66	62	184	185	99.5%	刈谷市
35	一般国道 1 号	知立市牛田町～知立市牛田町	1.2	72	69	329	408	80.6%	知立市
36	一般国道 1 号	知立市牛田町～知立市西町	2	73	70	254	300	84.7%	知立市
37	一般国道 1 号	知立市西町～知立市西丘町	1.1	73	70	47	59	79.7%	知立市
38	一般国道 23 号	知立市西中町～知立市西中町	0.4	65	63	112	142	78.9%	知立市
39	一般国道 23 号	知立市西中町～知立市上重原町	2.2	63	62	187	261	71.6%	知立市
40	一般国道 23 号	知立市上重原町～知立市鳥居	0.3	63	62	54	91	59.3%	知立市
41	一般国道 155 号	知立市上重原町～知立市上重原町	0.9	62	58	124	140	88.6%	知立市
42	一般国道 155 号	知立市上重原町～知立市西町	1.7	68	67	352	426	82.6%	知立市
43	一般国道 155 号	知立市西町～知立市山屋敷町	0.5	67	65	28	43	65.1%	知立市
44	一般国道 419 号	知立市八橋町～知立市牛田町	1.5	58	51	89	89	100.0%	知立市
45	一般国道 419 号	知立市牛田町～知立市新林町	2.1	62	57	560	563	99.5%	知立市
46	一般国道 419 号	知立市新林町～知立市西中町	0.7	70	67	184	205	89.8%	知立市
47	県道知立東浦線	知立市山町～知立市西町	1.4	68	63	391	393	99.5%	知立市
48	県道知立東浦線	知立市上重原町～知立市上重原町	1.2	63	61	47	48	97.9%	知立市
49	県道豊田知立線	知立市逢妻町～知立市逢妻町	0.5	63	59	209	209	100.0%	知立市
50	県道安城八ツ田知立線	知立市谷田町～知立市山町	3	63	58	465	465	100.0%	知立市
51	県道安城知立線	知立市谷田町～知立市中町	3.4	67	64	945	946	99.9%	知立市
52	一般国道 1 号	安城市柿碕町～安城市東栄町	2.2	70	65	51	51	100.0%	安城市
53	一般国道 1 号	安城市東栄町～安城市今本町 4 丁目	2.2	67	64	655	655	100.0%	安城市
54	一般国道 23 号	安城市城ヶ入町～安城市和泉町	1.7	67	63	84	98	85.7%	安城市
55	県道豊田一色線	安城市井杭山町～安城市箕輪町	2.2	67	63	661	661	100.0%	安城市
56	県道安城碧南線	安城市大東町～安城市小堤町	1.2	67	63	452	452	100.0%	安城市

出典：「2022 年度 交通騒音・振動調査結果 資料集」（愛知県、令和 5 年 9 月）

表 3.1-13 自動車騒音調査結果（要請限度関係）（令和4年度）

No.	道路名	調査地点	等価騒音レベル(dB)		要請限度(dB)		調査機関
			昼間	夜間	昼間	夜間	
1	県道名古屋半田線	知多郡阿久比町大字卯坂字知原岬	69	66	75	70	愛知県
2	県道西尾知多線	知多郡阿久比町草木堀田	70	66			愛知県
3	一般国道 155 号	東海市高横須賀町榊形	66	62			東海市
4	県道名古屋半田線	東海市加木屋町一本木	68	65			東海市
5	知多半島道路	大府市吉川町 5 丁目	58	52			大府市
6	県道知立東浦線	知多郡東浦町大字緒川字旭地内	68	64			東浦町
7	一般国道 419 号線	刈谷市松栄町 3 丁目	59	55			刈谷市
8	県道岡崎刈谷線	刈谷市松栄町 1 丁目	63	58			刈谷市
9	一般国道 155 号線	刈谷市池田町 4 丁目	64	60			刈谷市
10	県道今川刈谷停車場線	刈谷市新富町 1 丁目	63	59			刈谷市
11	県道岡崎刈谷線	刈谷市八幡町 7 丁目	62	55			刈谷市
12	一般国道 23 号線	刈谷市野田町沖野	58	55			刈谷市
13	一般国道 1 号	知立市中山町神狭間	69	66			知立市
14	一般国道 1 号	知立市牛田町前田	62	59			知立市
15	一般国道 23 号	知立市東上重原 3 丁目	62	59			知立市
16	一般国道 155 号	知立市鳥居 1 丁目	69	67			知立市
17	県道知立東浦線	知立市山町桜馬場	67	62			知立市
18	県道安城知立線	知立市弘法 2 丁目	60	54			知立市
19	一般国道 1 号	安城市東栄町 6 丁目	66	64			安城市
20	県道豊田安城線	安城市橋目町北茶屋浦	69	67			安城市
21	一般国道 23 号	安城市城ヶ入団戸	63	62			安城市
22	県道豊田一色線	安城市三河安城南町 1 丁目	67	63			安城市
23	県道岡崎半田線	安城市高棚町土井ノ内	67	64			安城市
24	県道安城碧南線	安城市桜町	67	63			安城市
25	県道岡崎刈谷線	安城市大山町 1 丁目	69	66			安城市

出典：「2022 年度 交通騒音・振動調査結果 資料集」(愛知県、令和 5 年 9 月)

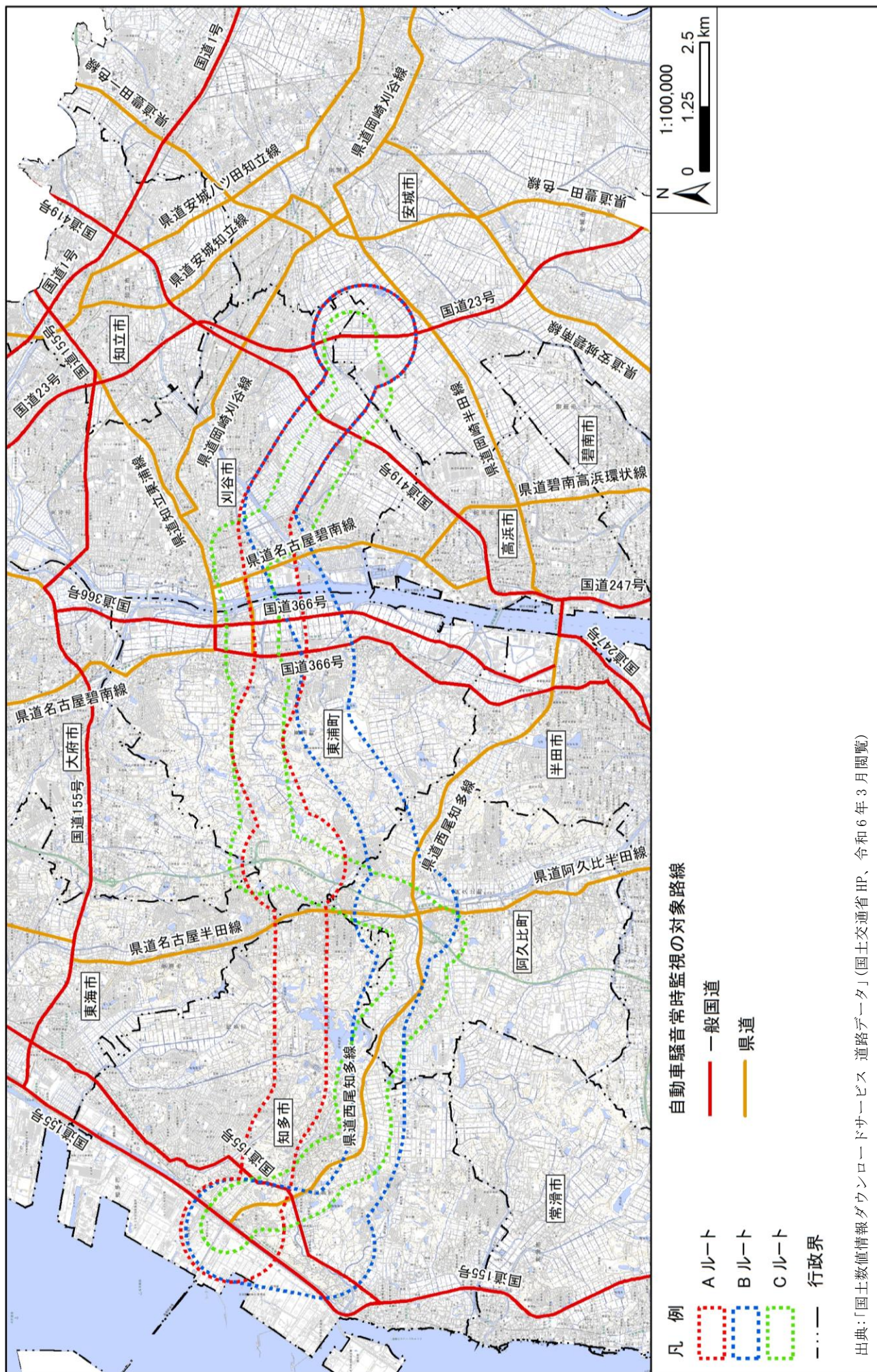


図 3.1-10 自動車騒音常時監視調査対象路線位置図

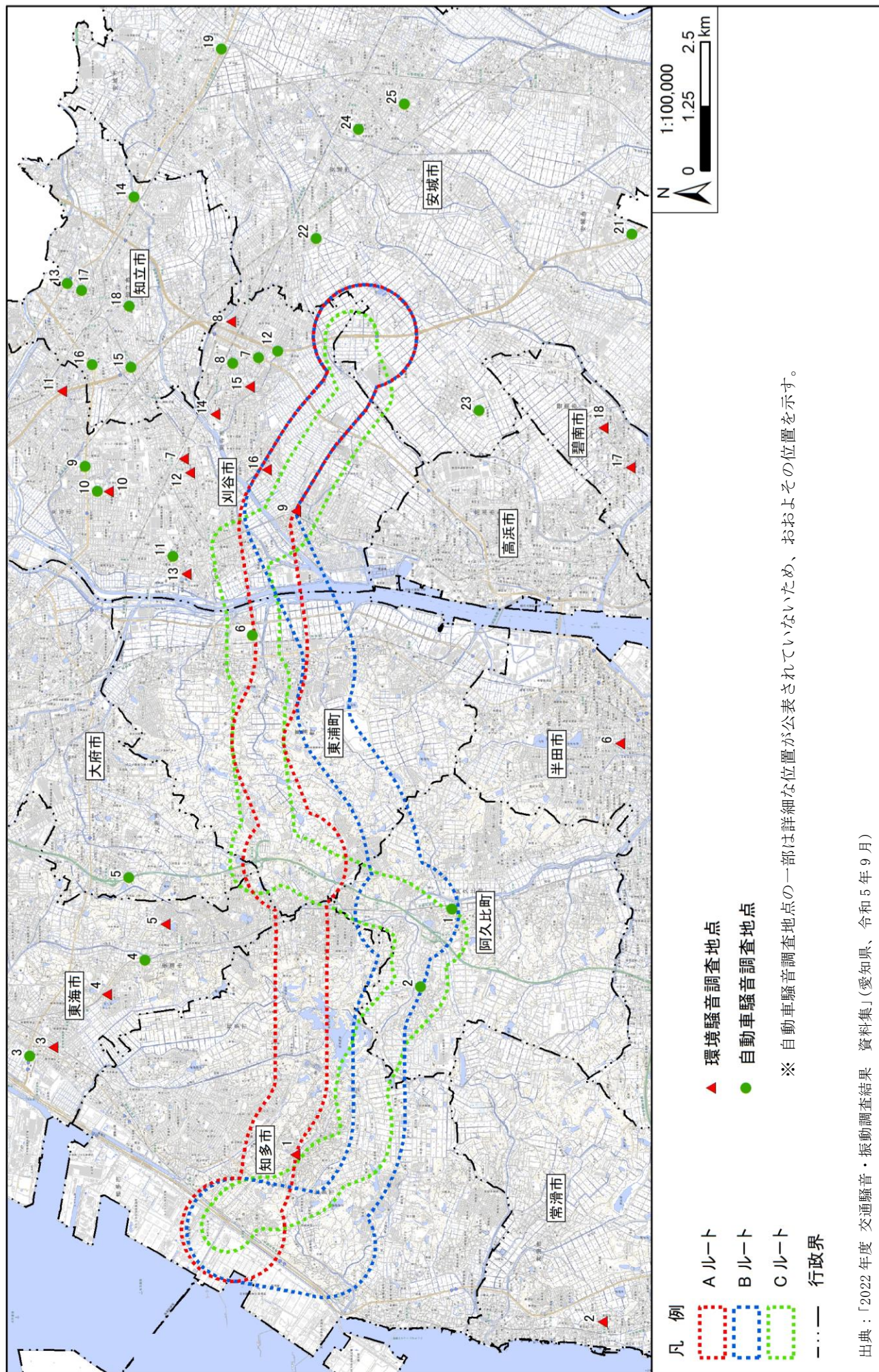


図 3.1-11 環境騒音及び自動車騒音調査地点

(4) 振動の状況

愛知県では、「振動規制法」（昭和 51 年法律第 64 号）に基づき、県や市によって道路交通振動調査を行っている。

1) 道路交通振動の状況

道路交通振動の調査結果を表 3.1-14、調査地点位置図を図 3.1-12 に示す。事業実施想定区域及びその周囲では 10 地点で調査が行われており、要請限度の超過地点はない。

表 3.1-14 道路交通振動調査結果（要請限度関係）（令和 4 年度）

No.	道路名	調査地点	振動レベル (dB)		要請限度 (dB)		調査機関
			昼間	夜間	昼間	夜間	
1	県道名古屋半田線	知多郡阿久比町大字卯坂字知原岬	44	38	70	65	愛知県
2	県道西尾知多線	知多郡阿久比町大字草木字堀田	41	32	70	65	愛知県
3	一般国道 155 号	東海市高横須賀町榊形	44	40	70	65	東海市
4	県道名古屋半田線	東海市加木屋町一本木	42	38	65	60	東海市
5	一般国道 23 号	刈谷市野田町沖野	58	55	65	60	刈谷市
6	一般国道 419 号	刈谷市松栄町 3 丁目	54	53	65	60	刈谷市
7	一般国道 1 号	知立市中山町神狭間	39	37	65	60	知立市
8	一般国道 23 号	知立市東上重原 3 丁目	50	50	65	60	知立市
9	一般国道 1 号	安城市東栄町 6 丁目	46	44	70	65	安城市
10	県道岡崎刈谷線	安城市大山町 1 丁目	42	42	65	60	安城市

出典：「2022 年度 交通騒音・振動調査結果 資料集」（愛知県、令和 5 年 9 月）

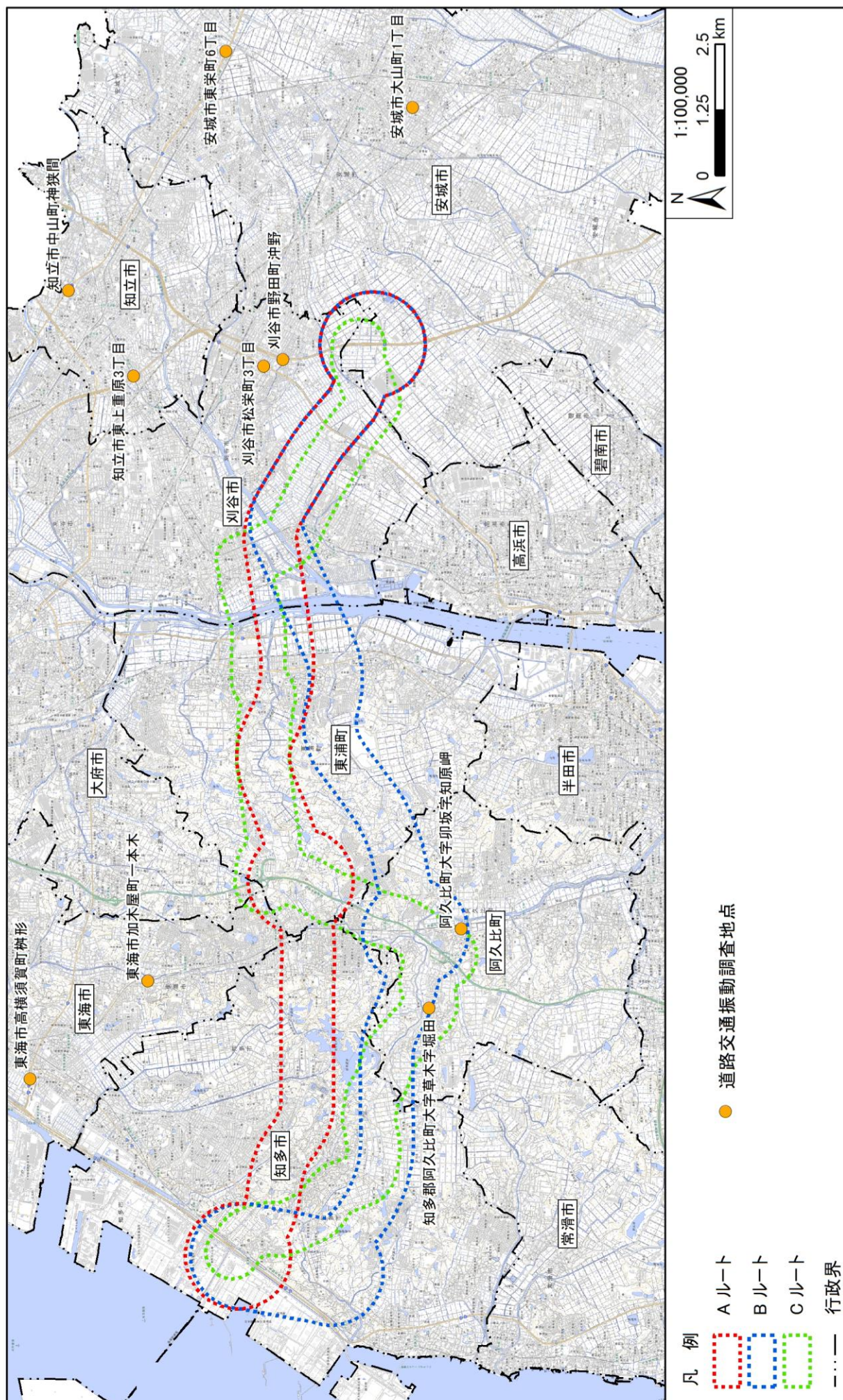


图 3.1-12 道路交通振动调查地点位置图

出典：「2022年度 交通騒音・振動調査結果 資料集」(愛知県、令和5年9月)

3.1.2 水環境の状況

(1) 水象の状況

1) 河川等

事業実施想定区域及びその周囲における河川の状況を表 3.1-15 及び図 3.1-13 に示す。事業実施想定区域及びその周囲には、二級河川である高浜川水系、前川水系、猿渡川水系、境川水系、豆搦川水系、須賀川水系、稗田川水系、阿久比川水系、十ヶ川水系が衣浦湾に流下している。また、日長川水系、信濃川水系、大田川水系が西側の伊勢湾に流下している。

事業実施想定区域及びその周囲に湖沼の分布はないが、知多市の佐布里池、半田市の七本木池、常滑市の前山池、東浦町の緒川新池等のため池が多く分布する。

「愛知県の代表的な湧水」（環境省 HP、令和 6 年 3 月閲覧）によると、事業実施想定区域及びその周囲には半田市の真古酌の薬師水がある。

表 3.1-15 調査範囲の主な河川

河川等級	水系及び河川名	延長 (km)	流域面積 (km ²)	流下海域	管轄
二級河川	高浜川	約 35.8	約 68.2	衣浦湾	愛知県
	前川	約 1.7	約 6.4		
	江添川	約 0.5	約 1.0		
	猿渡川	約 17.5	約 46.0		
	境川	約 25.0	約 221.0		
	逢妻川	約 11.0	約 87.0		
	豆搦川	約 2.3	約 3.1		
	須賀川	約 2.3	約 3.0		
	稗田川	約 3.1	約 5.3		
	阿久比川	約 10.4	約 33.1		
	十ヶ川	約 5.2	約 6.2		
	日長川	約 3.9	約 12.3	伊勢湾	
	信濃川	約 5.9	約 12.0		
大田川	約 4.1	約 17.2			

出典：「境川水系河川整備計画」（平成 26 年 3 月 25 日（平成 30 年 10 月 5 日一部変更）、愛知県）
「高浜川水系河川整備計画」（平成 21 年 7 月 7 日（平成 28 年 6 月 3 日一部変更）、愛知県）
「前川（碧海）水系河川整備計画」（令和 2 年 6 月 26 日、愛知県）
「二級河川 猿渡川水系河川整備計画」（平成 26 年 3 月 25 日（平成 30 年 10 月 5 日一部変更）、愛知県）
「豆搦川水系河川整備計画」（令和 2 年 6 月 26 日、愛知県）
「二級河川 須賀川水系 河川整備計画」（平成 28 年 2 月 16 日、愛知県）
「二級河川 稗田川水系河川整備基本方針」（令和 2 年 6 月 26 日、愛知県）
「二級河川 阿久比川水系・十ヶ川水系河川整備計画」（平成 26 年 10 月 17 日（平成 28 年 6 月 3 日一部変更）、愛知県）
「二級河川 日長川水系河川整備計画」（平成 17 年 8 月 26 日、愛知県）
「二級河川 信濃川水系河川整備計画」（平成 17 年 8 月 26 日、愛知県）
「二級河川 大田川水系 河川整備計画」（平成 17 年 8 月 26 日（平成 28 年 6 月 3 日一部変更）、愛知県）

表 3.1-16 調査範囲の主な湧き水

名称	概要等	湧水保全活動
真古酌の薬師水	歴史的に由緒ある湧水であり、皮膚病に効能があると言われている。災害により、一度崩壊していたが、地域住民の尽力により復活させた。	地域住民などにより、定期的な清掃活動や水質検査などが実施されている。

出典：「愛知県の代表的な湧水」（環境省 HP、令和 6 年 3 月閲覧）

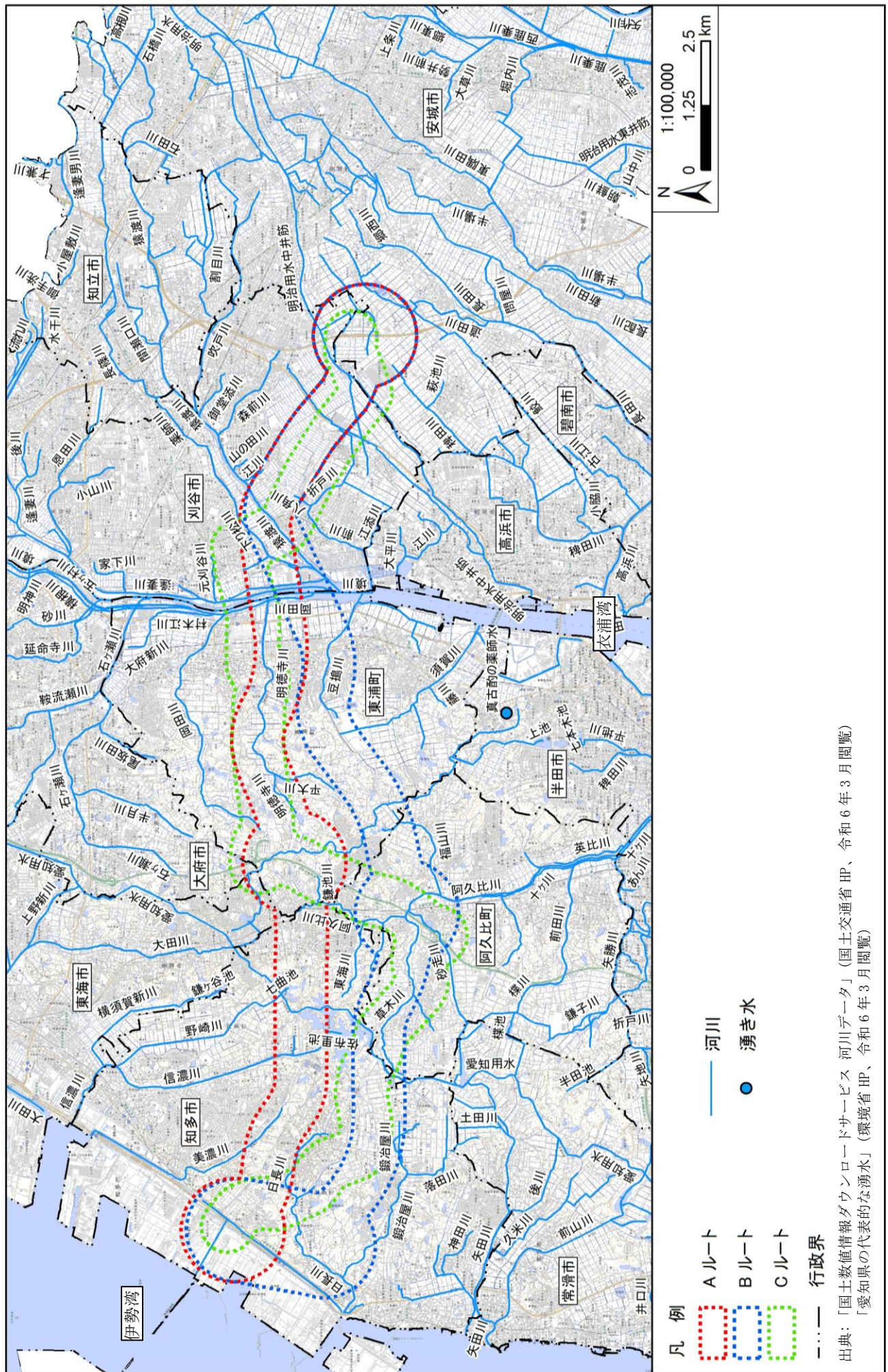


図 3.1-13 河川等の状況

2) 海域

事業実施想定区域及びその周囲の中央には逢妻川、境川等が流下する衣浦湾、西側には伊勢湾が存在する。

(2) 水質の状況

1) 河川等

事業実施想定区域及びその周囲では、愛知県や調査対象市町で策定されている「公共用水域及び地下水の水質測定計画」に基づく公共用水域の水質測定が行われている。

事業実施想定区域及びその周囲の河川における公共用水域水質測定地点は図 3.1-14 に示すとおり、境川の境大橋、逢妻川の市原橋や境大橋、長田川の潭水橋、猿渡川の三ツ又橋、稗田川の稗田橋、高浜川の高浜橋の 7 地点で行われている。なお、事業実施想定区域及びその周囲における湖沼の水質測定地点はない。

(a) 人の健康の保護に関する項目（健康項目）

令和 4 年度の水質項目の測定結果を表 3.1-17(1) 及び表 3.1-18(1) に示す。事業実施想定区域及びその周囲における水質項目の測定結果は、全ての項目が環境基準に適合している。

(b) 生活環境の保全に関する項目（生活環境項目）

令和 4 年度の水質項目の測定結果を表 3.1-17(1) 及び表 3.1-18(1) を図 3.1-14 に示す。事業実施想定区域及びその周囲における生活環境項目の測定結果は、水質汚濁の指標となる生物化学的酸素要求量（BOD）について全ての地点で環境基準に適合している。なお、水素イオン濃度（pH）、大腸菌数及び全亜鉛については環境基準に適合していない地点がある。

(c) 特殊項目及びその他の項目

事業実施想定区域及びその周囲における令和 4 年度の特殊項目及びその他の項目の測定結果を表 3.1-17(2) 及び表 3.1-18(2) に示す。

表 3.1-17(1) 河川における公共用水域水質測定結果（令和４年度：B 類型）

水域名称			境川下流	逢妻川下流	長田川	環境基準 B 類型 生物 B
地点名			境大橋	市原橋	潭水橋	
調査機関			愛知県	愛知県	愛知県	
測定項目	単位	平均値	平均値	平均値		
健康項目	カドミウム	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.003 以下
	全シアン	mg/L	ND	ND	ND	検出されないこと
	鉛	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	0.01 以下
	六価クロム	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	0.02 以下
	砒素	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	0.01 以下
	総水銀	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005 以下
	アルキル水銀	mg/L	－	－	－	検出されないこと
	PCB	mg/L	ND	ND	－	検出されないこと
	ジクロロメタン	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	0.02 以下
	四塩化炭素	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002 以下
	1,2-ジクロロエタン	mg/L	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0.004 以下
	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	0.1 以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.004	<0.004	<0.004	0.04 以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	1 以下
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006 以下
	トリクロロエチレン	mg/L	0.001	<0.001	<0.001	0.01 以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.01 以下
	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002 以下
	チウラム	mg/L	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006 以下
	シマジン	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003 以下
	チオベンカルブ	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	0.02 以下
	ベンゼン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	0.01 以下
	セレン	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	0.01 以下
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	1.4	－	－	10 以下
	ふっ素	mg/L	0.18	－	－	0.8 以下
	ほう素	mg/L	0.11	－	－	1 以下
	1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	0.05 以下
生活環境項目	pH 最大値	－	7.6	8.2	7.3	8.5 以下
	pH 最小値	－	7.2	6.9	6.8	6.5 以上
	DO	mg/L	8.1	6.5	7.9	5 以上
	BOD	mg/L	1.6	1.4	2.2	－
	BOD 75%値	mg/L	1.8	1.9	2.3	3 以下
	COD	mg/L	6.0	5.2	5.9	－
	SS	mg/L	6	7	7	25 以下
	大腸菌数	CFU/100mL	180	850	600	－
	大腸菌数 90%値	CFU/100mL	460	1500	990	1000 以下
	n－ヘキサン抽出物質	mg/L	ND	ND	ND	－
	全窒素	mg/L	2.3	2.1	3.4	－
	全燐	mg/L	0.17	0.18	0.51	－
	全亜鉛	mg/L	0.024	0.025	0.040	0.03 以下
	ノニルフェノール	mg/L	<0.00006	<0.00006	<0.00006	0.002 以下
	LAS	mg/L	0.0022	0.0021	0.0050	0.05 以下

注）環境基準に適合していない項目を灰色の網掛けで示す。

出典：「2022 年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 HP、令和 6 年 3 月閲覧）

表 3.1-17(2) 河川における公共用水域水質測定結果（令和4年度:B類型）

水域名称			境川下流	逢妻川下流	長田川	環境基準 B 類型 生物 B
地点名			境大橋	市原橋	潭水橋	
調査機関			愛知県	愛知県	愛知県	
測定項目		単位	平均値	平均値	平均値	
特殊項目	フェノール類	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	－
	銅	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	－
	鉄（溶解性）	mg/L	－	－	－	－
	マンガン（溶解性）	mg/L	－	－	－	－
	クロム	mg/L	－	－	－	－
その他の項目	アンモニア性窒素	mg/L	0.11	－	－	－
	亜硝酸性窒素	mg/L	0.03	－	－	－
	硝酸性窒素	mg/L	1.4	－	－	－
	有機性窒素	mg/L	0.43	－	－	－
	溶存態窒素	mg/L	－	－	－	－
	懸濁態窒素	mg/L	－	－	－	－
	オルトリン酸態燐	mg/L	0.12	－	－	－
	電気伝導率	mg/L	240	1,000	45	－
	塩化物イオン	mg/L	670	3,100	87	－
	塩分	－	－	－	－	－
	陰イオン界面活性剤	mg/L	0.02	－	0.02	－
	クロロフィル a	mg/m ³	－	－	－	－
	フェオ色素	mg/m ³	－	－	－	－
	トリハロメタン生成能	mg/L	－	－	－	－
	クロロホルム生成能	mg/L	－	－	－	－
	ブロモジクロロメタン生成能	mg/L	－	－	－	－
	ジブロモクロロメタン生成能	mg/L	－	－	－	－
	ブロモホルム生成能	mg/L	－	－	－	－

出典：「2022 年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 HP、令和 6 年 3 月閲覧）

表 3.1-18(1) 河川における公共用水域水質測定結果（令和4年度：C類型）

水域名称			逢妻川上流	猿渡川	稗田川	高浜川	環境基準 C 類型 生物 B
地点名			境大橋	三ッ又橋	稗田橋	高浜橋	
調査機関			愛知県	愛知県	愛知県	愛知県	
測定項目		単位	平均値	平均値	平均値	平均値	
健康項目	カドミウム	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.003 以下
	全シアン	mg/L	ND	ND	ND	ND	検出されないこと
	鉛	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.01 以下
	六価クロム	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.02 以下
	砒素	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.01 以下
	総水銀	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005 以下
	アルキル水銀	mg/L	－	－	－	－	検出されないこと
	PCB	mg/L	－	ND	ND	－	検出されないこと
	ジクロロメタン	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02 以下
	四塩化炭素	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002 以下
	1,2-ジクロロエタン	mg/L	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0.004 以下
	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1 以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	0.04 以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1 以下
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006 以下
	トリクロロエチレン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01 以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.01 以下
	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002 以下
	チウラム	mg/L	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006 以下
	シマジン	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003 以下
	チオベンカルブ	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02 以下
	ベンゼン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01 以下
	セレン	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.01 以下
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	2.0	－	－	－	10 以下
	ふっ素	mg/L	0.24	0.16	0.17	－	0.8 以下
	ほう素	mg/L	0.08	0.33	0.04	－	1 以下
	1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.05 以下
生活環境項目	pH 最大値	－	7.5	7.9	8.1	8.9	8.5 以下
	pH 最小値	－	7.0	7.0	6.8	7.1	6.5 以上
	DO	mg/L	6.5	6.8	7.7	9.6	5 以上
	BOD	mg/L	1.9	2.2	2.4	2.8	－
	BOD 75%値	mg/L	2.5	2.8	2.5	3.0	5 以下
	COD	mg/L	5.8	4.3	6.2	6.1	－
	SS	mg/L	8	12	9	8	50 以下
	大腸菌数	CFU/100mL	－	－	－	－	－
	大腸菌数 90%値	CFU/100mL	－	－	－	－	－
	n－ヘキサン抽出物質	mg/L	ND	ND	ND	－	－
	全窒素	mg/L	2.8	1.9	2.8	1.8	－
	全燐	mg/L	0.23	0.20	0.20	0.16	－
	全亜鉛	mg/L	0.037	0.014	0.014	0.010	0.03 以下
	ノニルフェノール	mg/L	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006	0.002 以下
	LAS	mg/L	0.0037	0.0058	0.012	0.0019	0.05 以下

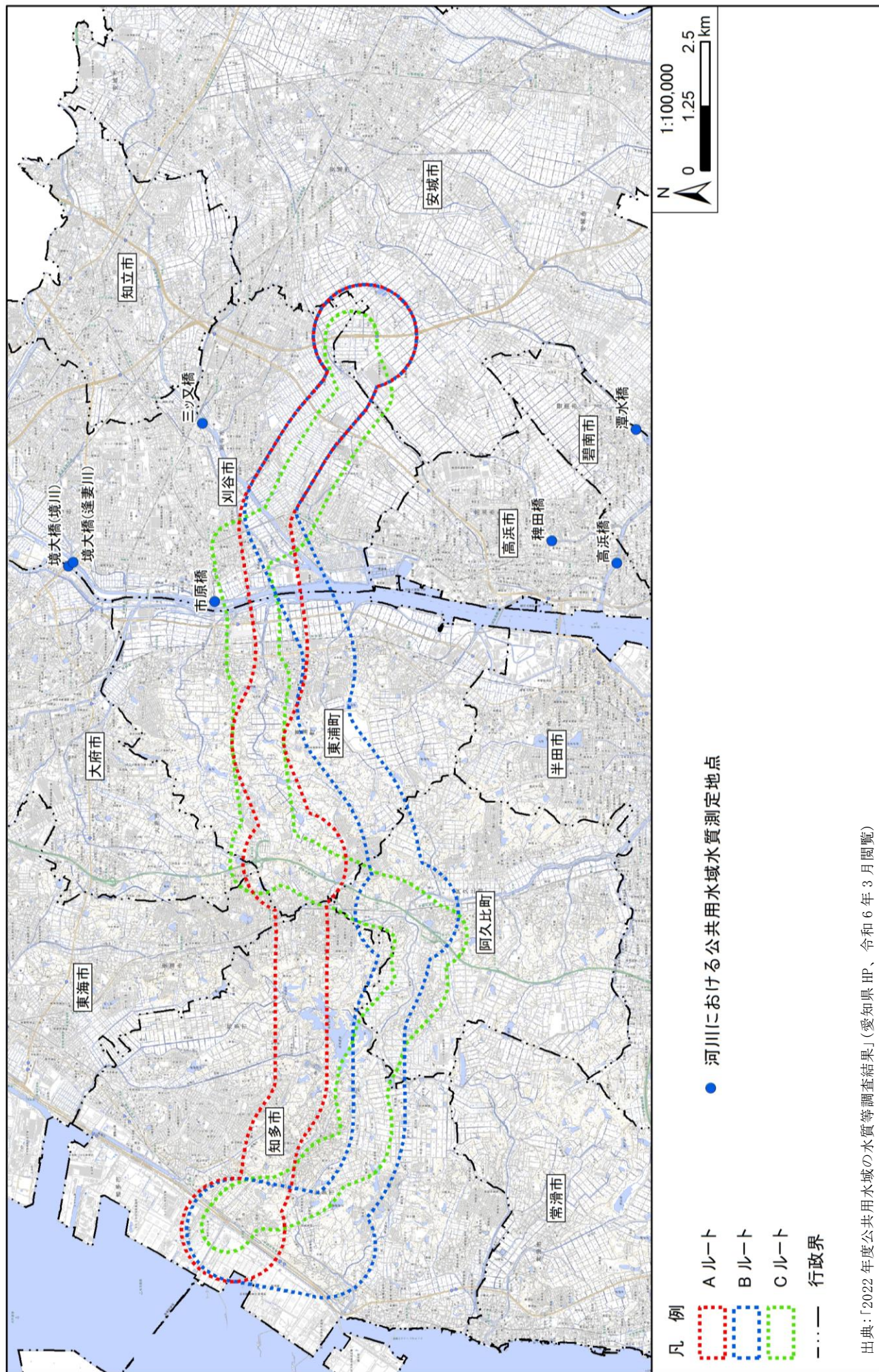
注）環境基準に適合していない項目を灰色の網掛けで示す。

出典：「2022 年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 HP、令和 6 年 3 月閲覧）

表 3.1-18(2) 河川における公共用水域水質測定結果（令和4年度：C 類型）

水域名称			逢妻川上流	猿渡川	稗田川	高浜川	環境基準 C 類型 生物 B
地点名			境大橋	三ッ又橋	稗田橋	高浜橋	
調査機関			愛知県	愛知県	愛知県	愛知県	
測定項目	単位		平均値	平均値	平均値	平均値	
特殊項目	フェノール類	mg/L	<0.01	<0.01	-	-	-
	銅	mg/L	<0.01	<0.01	-	-	-
	鉄（溶解性）	mg/L	-	-	-	-	-
	マンガン（溶解性）	mg/L	-	-	-	-	-
	クロム	mg/L	-	-	-	-	-
その他の項目	アンモニア性窒素	mg/L	0.21	-	-	-	-
	亜硝酸性窒素	mg/L	0.04	-	-	-	-
	硝酸性窒素	mg/L	2.0	-	-	-	-
	有機性窒素	mg/L	0.45	-	-	-	-
	溶存態窒素	mg/L	-	-	-	-	-
	懸濁態窒素	mg/L	-	-	-	-	-
	オルトリン酸態リン	mg/L	0.17	-	-	-	-
	電気伝導率	mg/L	170	670	150	1900	-
	塩化物イオン	mg/L	520	1700	410	6200	-
	塩分		-	-	-	-	-
	陰イオン界面活性剤	mg/L	0.02	0.03	0.02	-	-
	クロロフィル a	mg/m ³	-	-	-	-	-
	フェオ色素	mg/m ³	-	-	-	-	-
	トリハロメタン生成能	mg/L	-	-	-	-	-
	クロロホルム生成能	mg/L	-	-	-	-	-
	ブロモジクロロメタン生成能	mg/L	-	-	-	-	-
	ジブロモクロロメタン生成能	mg/L	-	-	-	-	-
	ブロモホルム生成能	mg/L	-	-	-	-	-

出典：「2022 年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 HP、令和 6 年 3 月閲覧）



出典:「2022 年度公共用水域の水質等調査結果」(愛知県 HP、令和 6 年 3 月閲覧)

図 3.1-14 河川における公共用水域測定地点位置図

2) 海域

事業実施想定区域及びその周囲における海域の水質測定は、衣浦湾及び伊勢湾で行われている。令和4年度の測定結果を表3.1-19(1)～(2)、測定地点を図3.1-15に示す。生活環境項目のうち、pH及び全磷は環境基準に適合していない地点がある。

表 3.1-19(1) 海域における公共用水域水質測定結果（令和4年度）

水域名称			伊勢湾 名古屋港（甲）	衣浦湾 衣浦港	環境基準 C類型 IV類型 海域生物A
地点名			M-3	K-1（衣浦大橋）	
調査機関			愛知県	愛知県	
測定項目	単位		平均値	平均値	
健康項目	カドミウム	mg/L	<0.0005	<0.0005	－
	全シアン	mg/L	ND	ND	－
	鉛	mg/L	<0.005	<0.005	－
	六価クロム	mg/L	<0.01	<0.01	－
	砒素	mg/L	－	<0.005	－
	総水銀	mg/L	<0.0005	<0.0005	－
	アルキル水銀	mg/L	－	－	－
	PCB	mg/L	－	－	－
	ジクロロメタン	mg/L	－	<0.002	－
	四塩化炭素	mg/L	－	<0.0002	－
	1,2-ジクロロエタン	mg/L	－	<0.0004	－
	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	－	<0.01	－
	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	－	<0.004	－
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	－	<0.1	－
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	－	<0.0006	－
	トリクロロエチレン	mg/L	－	<0.001	－
	テトラクロロエチレン	mg/L	－	<0.0005	－
	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	－	<0.0002	－
	チウラム	mg/L	－	<0.0006	－
	シマジン	mg/L	－	<0.0003	－
	チオベンカルブ	mg/L	－	<0.002	－
	ベンゼン	mg/L	－	<0.001	－
	セレン	mg/L	－	<0.002	－
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	－	－	－
	ふっ素	mg/L	－	－	－
	ほう素	mg/L	－	－	－
	1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	<0.005	－
生活環境項目	pH 最大値	－	8.9	8.5	8.3 以下
	pH 最小値	－	7.9	7.8	7.0 以上
	DO	mg/L	10	8.2	2 以上
	BOD	mg/L	－	－	－
	COD	mg/L	4.4	4.3	－
	COD 75%値	mg/L	4.4	5.9	8 以下
	SS	mg/L	－	－	－
	大腸菌数	CFU/100mL	－	－	－
	n-ヘキサン抽出物質	mg/L	ND	ND	－
	全窒素	mg/L	0.71	0.85	1 以下
	全磷	mg/L	0.074	0.11	0.09 以下
	全亜鉛	mg/L	0.008	0.006	0.02 以下
	ノニルフェノール	mg/L	<0.00006	<0.00006	0.001 以下
	LAS	mg/L	<0.0006	<0.0006	0.01 以下

注1) 表中の数値は、上層における測定値である。

注2) 環境基準に適合していない項目は、灰色の網掛けで示す。

出典:「2022年度公共用水域の水質等調査結果」(愛知県HP、令和6年3月閲覧)

表 3.1-19(2) 海域における公共用水域水質測定結果（令和4年度）

水域名称			伊勢湾 名古屋港（甲）	衣浦湾 衣浦港	環境基準 C類型 IV類型 海域生物A
地点名			M-3	K-1（衣浦大橋）	
調査機関			愛知県	愛知県	
測定項目		単位	平均値	平均値	
特殊項目	フェノール類	mg/L	<0.01	<0.01	－
	銅	mg/L	－	－	－
	鉄（溶解性）	mg/L	－	－	－
	マンガン（溶解性）	mg/L	－	－	－
	クロム	mg/L	－	－	－
その他の項目	アンモニア性窒素	mg/L	－	－	－
	亜硝酸性窒素	mg/L	－	－	－
	硝酸性窒素	mg/L	－	－	－
	有機性窒素	mg/L	－	－	－
	溶存態窒素	mg/L	－	－	－
	懸濁態窒素	mg/L	－	0.21	－
	オルトリン酸態燐	mg/L	－	－	－
	電気伝導率	mg/L	－	－	－
	塩化物イオン	mg/L	－	－	－
	塩分	－	23.43	22.92	－
	陰イオン界面活性剤	mg/L	－	－	－
	クロロフィルa	mg/m ³	－	17	－
	フェオ色素	mg/m ³	－	3.2	－
	トリハロメタン生成能	mg/L	－	－	－
	クロロホルム生成能	mg/L	－	－	－
	ブロモジクロロメタン生成能	mg/L	－	－	－
	ジブロモクロロメタン生成能	mg/L	－	－	－
	ブロモホルム生成能	mg/L	－	－	－

出典：「2022年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県HP、令和6年3月閲覧）

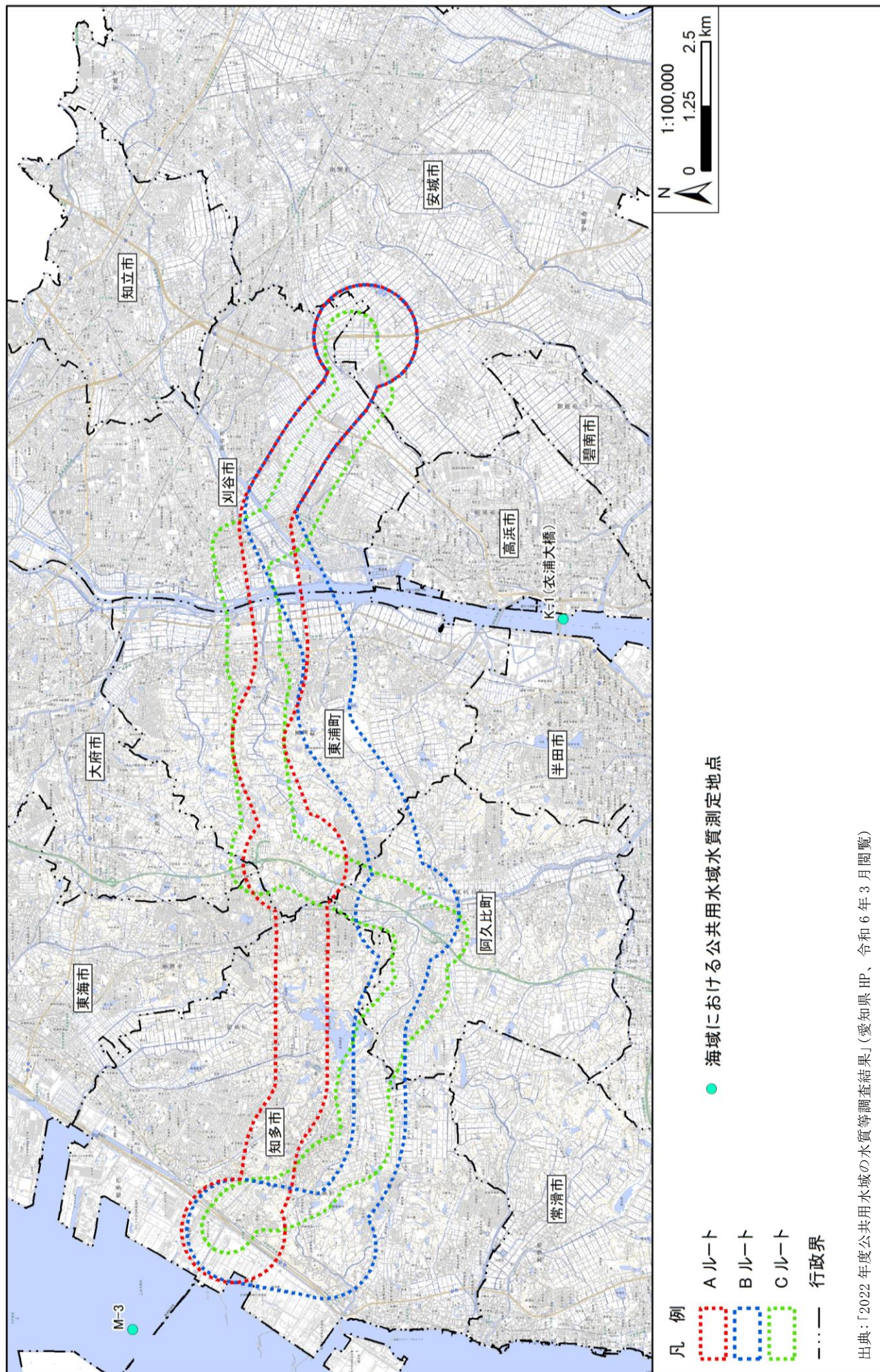


図 3.1-15 海域における公共用水域測定地点位置図

3) 地下水の水質の状況

地下水の水質測定として、概況調査、定期モニタリング調査、汚染井戸周辺地区調査が実施されている。

事業実施想定区域及びその周囲の概況調査では、全ての項目で環境基準を達成した。

事業実施想定区域及びその周囲の定期モニタリング調査測定地点では、安城市 1 地点、刈谷市 3 地点及び碧南市 1 地点において環境基準を超過した項目がある。環境基準超過地点の測定結果を表 3.1-20(1)～(2)に示す。

事業実施想定区域及びその周囲で、汚染井戸周辺地区調査の測定地点はなかった。

表 3.1-20(1) 地下水の環境基準超過地点の測定結果（定期モニタリング調査）

年度計画番号	140		153		環境基準
調査地点	安城市城南町		刈谷市松栄町		
調査機関	愛知県		愛知県		
分析機関	環境調査センター		環境調査センター		
発端・周辺の区分	発端井戸	周辺井戸	発端井戸	周辺井戸	
井戸場所	安城市	安城市	刈谷市	刈谷市	
	城南町	城南町	松栄町	野田町	
調査地点メッシュ	D30B	D30B	D30D	D30D	
使用用途	生活用水	生活用水	生活用水	生活用水	
不圧／被圧帯水層の別	不圧	不明	不明	不明	
採水年月日	R4. 5. 17	R4. 5. 17	R4. 11. 8	R4. 11. 8	
カドミウム (mg/L)	－	－	－	－	0.003 以下
全シアン (mg/L)	－	－	－	－	検出されないこと
鉛 (mg/L)	－	－	－	－	0.01 以下
六価クロム (mg/L)	－	－	－	－	0.02 以下
砒素 (mg/L)	－	－	－	－	0.01 以下
総水銀 (mg/L)	－	－	－	－	0.0005 以下
アルキル水銀 (mg/L)	－	－	－	－	検出されないこと
P C B (mg/L)	－	－	－	－	検出されないこと
ジクロロメタン (mg/L)	－	－	－	－	0.02 以下
四塩化炭素 (mg/L)	－	－	－	－	0.002 以下
クロロエチレン (mg/L)	< 0.0002	< 0.0002	－	－	0.002 以下
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	－	－	－	－	0.004 以下
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	< 0.01	< 0.01	－	－	0.1 以下
1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	< 0.004	< 0.004	－	－	0.04 以下
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	－	－	－	－	1 以下
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	－	－	－	－	0.006 以下
トリクロロエチレン (mg/L)	0.013	< 0.001	－	－	0.01 以下
テトラクロロエチレン (mg/L)	< 0.0005	< 0.0005	－	－	0.01 以下
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	－	－	－	－	0.002 以下
チウラム (mg/L)	－	－	－	－	0.006 以下
シマジン (mg/L)	－	－	－	－	0.003 以下
チオベンカルブ (mg/L)	－	－	－	－	0.02 以下
ベンゼン (mg/L)	－	－	－	－	0.01 以下
セレン (mg/L)	－	－	－	－	0.01 以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	－	－	12	5.3	10 以下
ふっ素 (mg/L)	－	－	－	－	0.8 以下
ほう素 (mg/L)	－	－	－	－	1 以下
1,4-ジオキサン (mg/L)	－	－	－	－	0.05 以下
p H	6.2	6.5	5.6	7.0	－
電気伝導率 (mS/m)	18	19	25	19	－

注 1) 2021 年度以前の概況調査等において環境基準を超過したため、選定された地点である。

注 2) 環境基準を超過した項目は、灰色の網掛けで示す。

出典：「2022 年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 HP、令和 6 年 3 月閲覧）

表 3.1-20(2) 地下水の環境基準超過地点の測定結果（定期モニタリング調査）

年度計画番号	224	225	258	環境基準
調査地点	刈谷市御幸町	刈谷市宝町	碧南市六軒町	
調査機関	愛知県	愛知県	愛知県	
分析機関	環境調査センター	環境調査センター	環境調査センター	
発端・周辺の区分	周辺井戸	周辺井戸1	周辺井戸	
井戸場所	刈谷市 御幸町	刈谷市 寺横町	高浜市 田戸町	
調査地点メッシュ	C37A	C37A	C27A	
使用用途	生活用水	生活用水	生活用水	
不圧/被圧帯水層の別	不明	不圧	不明	
採水年月日	R4. 6. 14	R4. 6. 14	R4. 8. 23	
カドミウム (mg/L)	—	—	—	0.003 以下
全シアン (mg/L)	—	—	—	検出されないこと
鉛 (mg/L)	—	—	—	0.01 以下
六価クロム (mg/L)	—	—	—	0.02 以下
砒素 (mg/L)	—	—	—	0.01 以下
総水銀 (mg/L)	—	—	—	0.0005 以下
アルキル水銀 (mg/L)	—	—	—	検出されないこと
P C B (mg/L)	—	—	—	検出されないこと
ジクロロメタン (mg/L)	—	—	—	0.02 以下
四塩化炭素 (mg/L)	—	—	—	0.002 以下
クロロエチレン (mg/L)	< 0.0002	0.0003	—	0.002 以下
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	—	—	—	0.004 以下
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	< 0.01	< 0.01	—	0.1 以下
1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	< 0.004	0.013	—	0.04 以下
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	< 0.0005	—	—	1 以下
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	—	—	—	0.006 以下
トリクロロエチレン (mg/L)	0.001	0.040	—	0.01 以下
テトラクロロエチレン (mg/L)	0.085	< 0.0005	—	0.01 以下
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	—	—	—	0.002 以下
チウラム (mg/L)	—	—	—	0.006 以下
シマジン (mg/L)	—	—	—	0.003 以下
チオベンカルブ (mg/L)	—	—	—	0.02 以下
ベンゼン (mg/L)	—	—	—	0.01 以下
セレン (mg/L)	—	—	—	0.01 以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	—	—	7.3	10 以下
ふっ素 (mg/L)	—	22	—	0.8 以下
ほう素 (mg/L)	—	—	4.3	1 以下
1,4-ジオキサン (mg/L)	—	—	—	0.05 以下
pH	6.4	5.4	6.4	—
電気伝導率 (mS/m)	20	59	28	—

注 1) 2021 年度以前に事業者からの報告等により地下水汚染が判明し、選定された地点である。

注 2) 環境基準を超過した項目は、灰色の網掛けで示す。

出典：「2022 年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 HP、令和 6 年 3 月閲覧）

4) ダイオキシン類（水質、底質、地下水質）の状況

愛知県では、「ダイオキシン類対策特別措置法」（平成 11 年法律第 105 号）に基づき、環境中のダイオキシン類の測定が実施されている。

事業実施想定区域及びその周囲では逢妻川の境大橋、市原橋、稗田川の稗田橋、長田川の潭水橋の 4 地点で水質及び底質の調査が行われている。また、地下水の調査は、安城市池浦町の 1 地点で行われている。令和 4 年度に実施されたダイオキシン類（水環境）の調査結果を表 3.1-21(1)～(2)、調査地点を図 3.1-16 に示す。事業実施想定区域及びその周囲の水質、底質、地下水の調査地点では、環境基準を達成している。

表 3.1-21(1) ダイオキシン類（水質、底質）調査結果（令和 4 年度）

項目	河川等	調査地点	調査結果 (pg-TEQ/m ³)			環境基準 (pg-TEQ/m ³)
			夏季	冬季	平均値	
水質	逢妻川	境大橋	0.36	0.21	0.29	1 以下
		市原橋	0.26	0.32	0.29	
	稗田川	稗田橋	0.34	0.49	0.42	
	長田川	潭水橋	0.68	0.59	0.64	
底質	逢妻川	境大橋	0.36	－	－	150 以下
		市原橋	0.57	－	－	
	稗田川	稗田橋	2.3	－	－	
	長田川	潭水橋	3.5	－	－	

注) 調査時期は以下のとおりである。

夏季：令和 4 年 8 月 5 日、8 月 30 日、9 月 6 日、冬季：令和 4 年 12 月 1 日、12 月 5 日

出典：「2022 年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（愛知県 HP、令和 6 年 3 月閲覧）

表 3.1-24(2) ダイオキシン類（地下水）調査結果（令和 4 年度）

項目	調査地点	調査結果 (pg-TEQ/m ³)	環境基準 (pg-TEQ/m ³)
地下水	安城市池浦町	0.063	1 以下

注) 調査時期は以下のとおりである。

令和 4 年 10 月 4 日

出典：「2022 年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（愛知県 HP、令和 6 年 3 月閲覧）

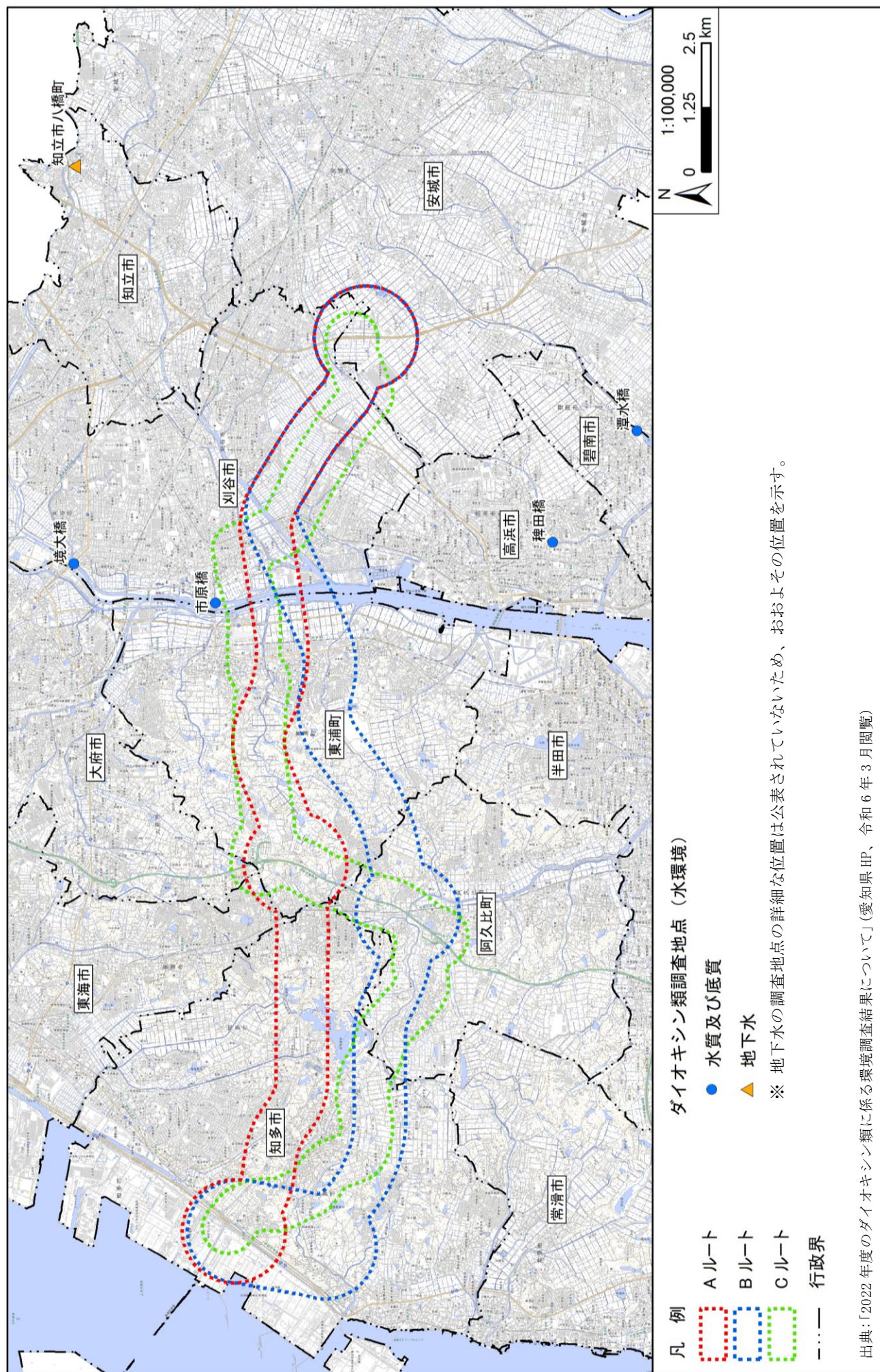


図 3.1-16 ダイオキシシン類 (水環境) 調査地点位置図